

3 各種指標の状況

本項では、分野毎の施策指標における数値目標の達成状況を示すとともに、基礎資料として、統計データ及び施策指標の動き、「指標・事業連関表」を添付した。

(1) 統計データ及び施策指標の動きの表示

「ベンチマークからみた主な課題」を抽出する要因となった指標の推移を中心に掲載した。

(2) 指標・事業連関表の作成

中期計画で設定した「基本目標」、これを達成するための主要な事業（※1）及び京都指標等（※2）を体系的に示した。

表中で使用した記号については、各頁に凡例を示している。

※1 「指標・事業連関表」の平成27年度当初予算等における主要な事業

このベンチマークレポートの指標・事業連関表には、平成27年度当初予算等の主要事項に基づき作成された「事業仕分け・評価調書」の事業を基本に掲載している。

なお、掲載する主要な事業は、政策的な事業とし、経常的な経費の支出を伴う事業等、全ての事業を掲載しているものではない。

※2 京都指標等

京都指標（京都府民の意識調査結果 [37項目] と統計データ [44項目]）とその他の統計データで構成（京都指標の詳細については、P.208を参照）

なお、統計データ及び施策指標の実績値中、指標によっては、速報として公表された値を実績値に用いているものがあり、次年度以降のベンチマークレポートにおいて実績値が変更される場合がある。

【府民安心の再構築】(1) 子育て・子育ての安心

① 数値目標に対する施策指標の達成状況

施策指標	進捗率 (%)	進捗率グラフ				
		0%	25%	50%	75%	100%
I 府民安心の再構築						
(1) 子育て・子育ての安心						
1 不妊治療支援施策の利用者数(年間)	154.1					
2 妊娠出産・不妊に関するFAQの閲覧件数(年間)	949.5					
3 きょうと子育て応援パスポート事業への携帯登録者の数(3月末現在)	1021.9					
4 きょうと子育て応援パスポート事業に協賛する事業者の数(3月末現在)	87.4					
5 地域子育て支援拠点(子育てひろば)や一時預かり事業の実施箇所数(3月末現在)	20.7					
6 小児救急に関する電話相談の利用件数(年間)	644.3					
7 発達障害児等早期発見・早期療育支援事業のスクリーニング検査を実施する保育所の割合(3月末現在)	50.8					
8 発達障害児等早期発見・早期療育支援事業のスクリーニング検査を実施する幼稚園の割合(3月末現在)	41.4					
9 発達障害児等早期発見・早期療育支援事業における生活機能訓練(SST)を実施する市町村割合(3月末現在)	4.8					
10 発達障害児等早期発見・早期療育支援事業におけるペアレントトレーニングを実施する市町村割合(3月末現在)	26.3					
11 発達障害児等早期発見・早期療育支援事業における巡回支援を実施する保育所の割合(3月末現在)	33.3					
12 発達障害児等早期発見・早期療育支援事業における巡回支援を実施する幼稚園の割合(3月末現在)	16.7					
13 休日・夜間(延長)・病児病後児・事業所内・院内保育を行っている保育所等の数(3月末現在)	42.2					
14 児童相談所の援助により、発生年度内に児童虐待の状況を改善できた割合(年間)	23.5					
15 府内の小・中学校において認知されたいじめのうち、年度内の解消率(年間)	286.0					
16 自然とのふれ合いを図る農林水産業等体験学習の実施回数(年間)	906.7					
17 スクールサポーターによる非行防止教室等の実施回数(年間)	1256.4					
18 立ち直り支援を受けた少年の数(年間)	509.5					
19 刑法犯少年のうち、再犯に及んだ少年の占める割合(年間)	-138.8					
20 ひきこもり支援を受けた相談者のうち、就職活動等へステップアップした人の割合(年間)	33.8					
21 基本的な生活習慣(「早寝、早起き、朝ごはん」)が身に付いている子どもの割合	29.4					
①12時までに就寝する府内小学生の割合						
22 同上	55.8					
①12時までに就寝する府内中学生の割合						
23 同上	29.0					
②7時までに起床する府内小学生の割合						
24 同上	25.7					
②7時までに起床する府内中学生の割合						
25 同上	-12.0					
③朝食を毎日食べる府内小学生の割合						
26 同上	26.1					
③朝食を毎日食べる府内中学生の割合						

施策指標	進捗率 (%)	進捗率グラフ				
		0%	25%	50%	75%	100%
27 府内で実施される主な青少年活動に参画する青少年の数(年間)	49.5	[Bar chart showing 49.5% progress]				
28 合計特殊出生率(年間)		[Diagonal line]				
29 子育て支援施策に対する利用者の満足度		[Diagonal line]				
30 府内の小・中学校におけるいじめの件数(千人当たり)		[Diagonal line]				
31 府内の小・中学校における不登校の小・中学生の割合(3月末現在)		[Diagonal line]				

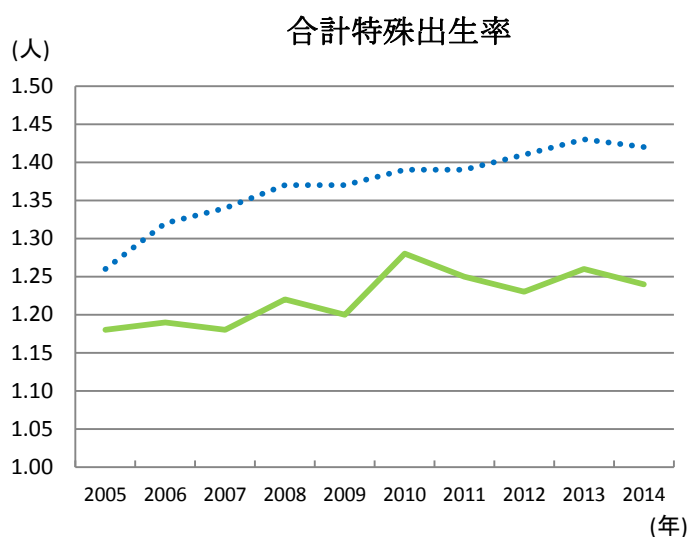
※ 基準値からの増減を目標とする指標等進捗率が表せない指標については、進捗率欄及び進捗率グラフ欄は斜線としている。

また、2014年度実績が現時点で判明していない指標については、直近の実績をもとに進捗率を示している。

② 統計データ及び施策指標の動き

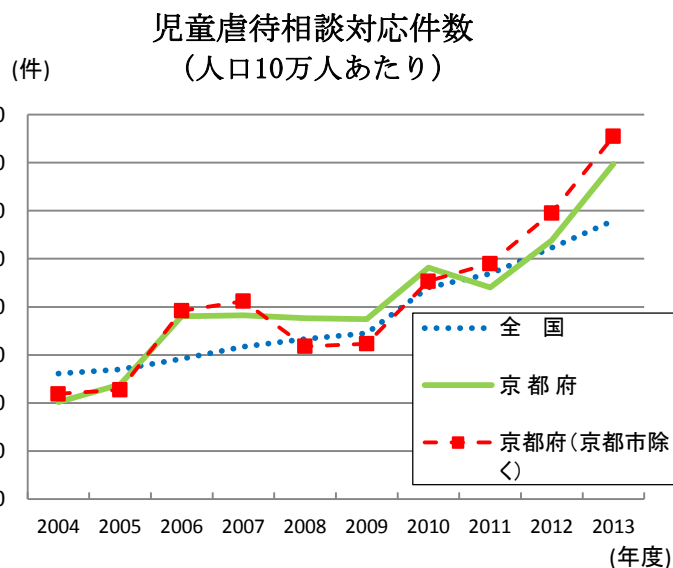
統計データ

※推移グラフ中、点線は全国を、実線は京都府を示している。



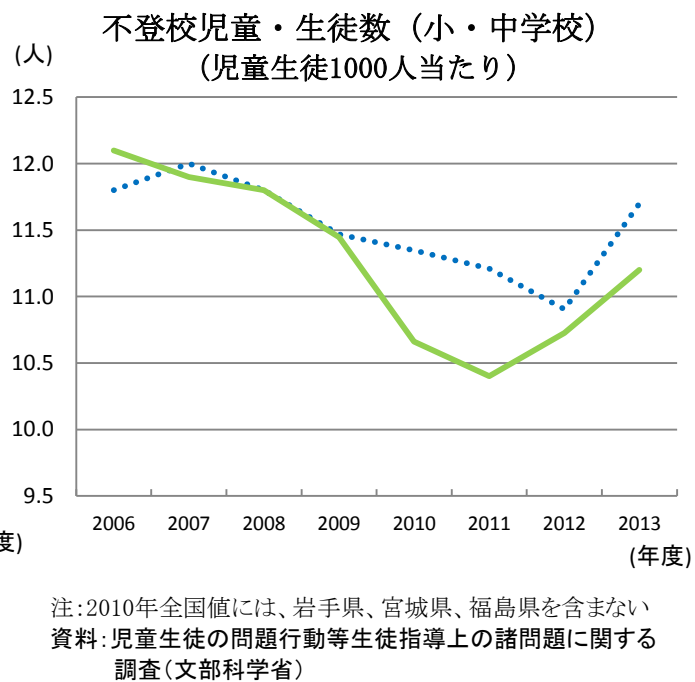
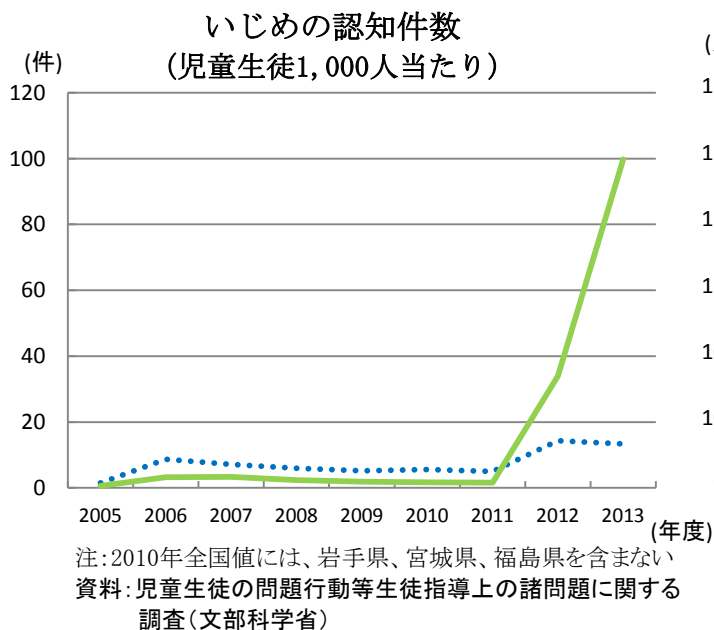
注:2011年は概数値

資料:人口動態統計(厚生労働省)



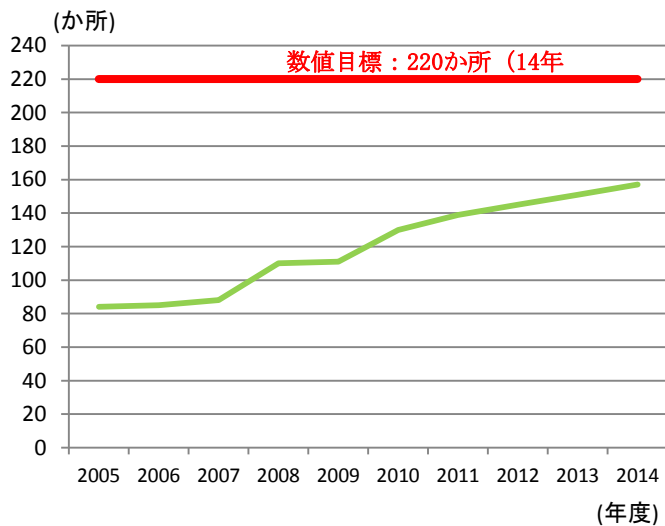
注:2010年全国値には、岩手県、宮城県、福島県を含まない

資料:福祉行政報告例(児童相談所における児童虐待相談の対応件数)(厚生労働省)

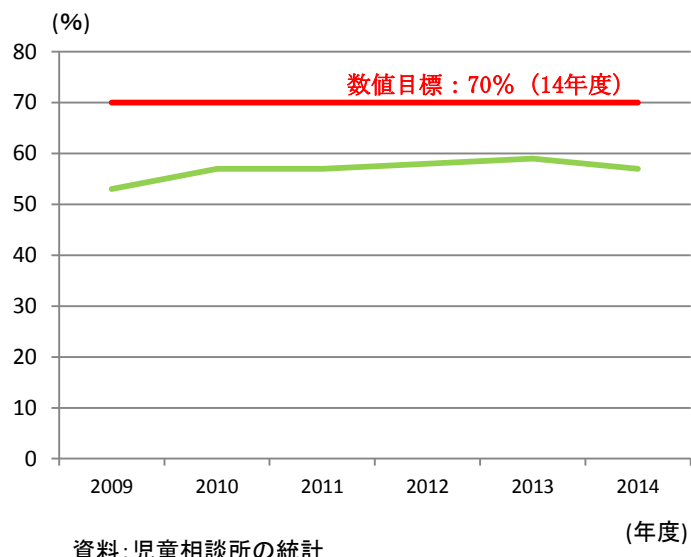


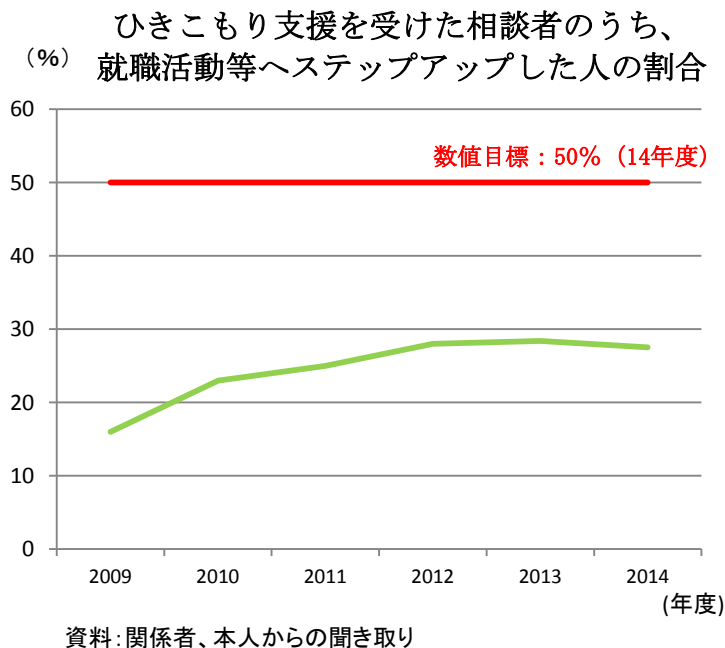
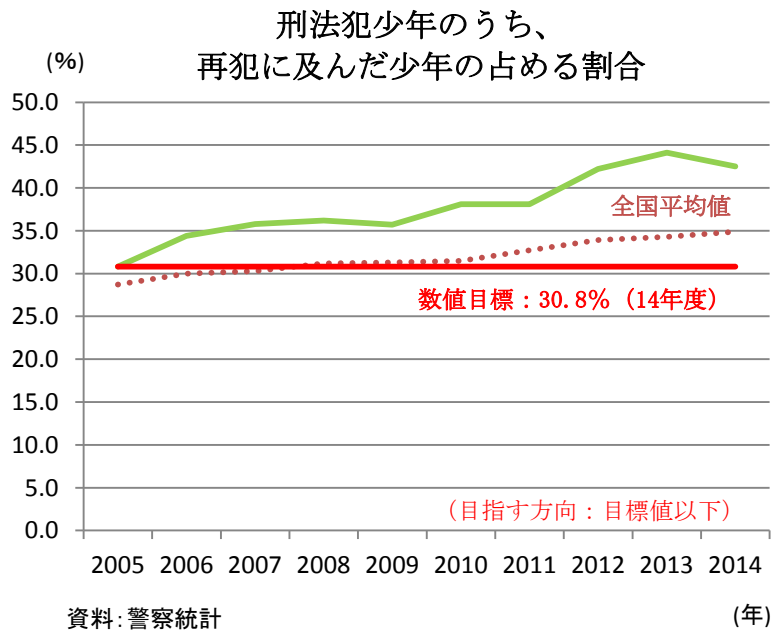
施策指標

休日・夜間（延長）・病児病後児・事業所内・院内保育を行っている保育所等の数



児童相談所の援助により、発生年度内に児童虐待の状況を改善できた割合





③ 指標・事業連関表〔I 府民安心の再構築(1)子育て・子育ての安心〕

基本目標	指 標
全分野・事象 共通	■ これからも京都府に住み続けたいと思う人の割合
本事象 共通	■ 子育てに喜びややりがいを感じている親の割合
妊娠・出産、不妊等の悩みが軽減されること	◆ 合計特殊出生率【2014年速報値】
	□ 不妊治療支援施策の利用者数 □ 妊娠出産・不妊に関するFAQの閲覧件数【2013年実績】
子育て家庭の経済的負担が軽減されること	□ 子育て支援施策に対する利用者の満足度
	□ きょうと子育て応援パスポート事業への携帯登録者の数
	□ きょうと子育て応援パスポート事業に協賛する事業者の数
子育て家庭の精神的負担が軽減されること	■ 住んでいる地域が、子どもが育つのに良い環境だと思う人の割合
	■ 子育ての悩みを気軽に相談できる人がいる親の割合
	□ 地域子育て支援拠点（子育てひろば）や一時預かり事業の実施箇所数
	□ 小児救急に関する電話相談の利用件数
	□ 発達障害児等早期発見・早期療育支援事業のスクリーニング検査を実施する保育所・幼稚園の割合
	□ 発達障害児等早期発見・早期療育支援事業における生活機能訓練（SST）、ペアレントトレーニングを実施する市町村割合
	□ 発達障害児等早期発見・早期療育支援事業における巡回支援を実施する保育所・幼稚園の割合 保育所 幼稚園
少人数で多様な形態の保育が拡大すること	□ 休日・夜間（延長）・病児病後児・事業所内・院内保育を行っている保育所等の数
いじめや子どもの人権侵害、不登校の状況が改善されること	◆ 児童虐待相談対応件数（人口10万人当たり）※ 【2013年度実績】
	◆ いじめの認知件数（児童・生徒1,000人当たり）【2013年度実績】
	◆ 不登校児童・生徒数（小・中学校）（児童・生徒1,000人当たり）【2013年度実績】
	□ 児童相談所の援助により、発生年度内に児童虐待の状況を改善できた割合
	□ いじめの認知件数（児童・生徒1,000人当たり）【2013年度実績】
	□ 府内の小・中学校において認知されたいじめのうち、年度内の解消率【2013年実績】 □ 府内の小・中学生における不登校の小・中学生の割合【2013年度実績】
子どもが自然とふれ合える機会が増えること	□ 自然とのふれ合いを図る農林水産業等体験学習の実施回数
少年の非行の状況が改善されること	◆ 暴力行為の発生件数（小・中・高等学校）（児童・生徒1,000人当たり）【2013年度実績】
	◆ 刑法犯少年検挙人員（少年人口1,000人当たり）
	□ スクールサポーターによる非行防止教室等の実施回数
	□ 立ち直り支援を受けた少年の数 □ 刑法犯少年のうち、再犯に及んだ少年の占める割合
ひきこもりなどの状況が改善されること	□ ひきこもり支援を受けた相談者のうち、就職活動等へステップアップした人の割合（年間）
生活習慣を身に付けた子どもが増えること	□ 基本的な生活習慣（「早寝、早起き、朝ごはん」）が身に付いている小・中学生の割合 小学校・12時までに就寝【2013年実績】 中学校・12時までに就寝【2013年実績】 小学生・7時までに起床【2013年実績】 中学生・7時までに起床【2013年実績】 小学生・毎日朝食を食べる 中学生・毎日朝食を食べる
	□ 府内で実施される主な青少年活動に参画する青少年の数

※ 件数の減少を、指標の改善とみなしている

注：2013年版報告書以降に実績値の更新がない指標の推移、水準は（）付きで記載

②7 当初予算等における主要な事業 ※「事業仕分け・評価調書」を作成した政策的な事業を基本に掲載		
推移	水準	
☆	91	
★	94	
★	×	不妊治療給付等事業費
☆	◎	周産期医療対策費
☆	◎	少子化対策総合戦略事業費
—	×	京都子育て支援医療助成費
☆	◎	母子家庭等自立支援費
☆	△	ひとり親家庭医療給付事業助成費
		第3子以降保育料無償化事業費
		子どもの貧困対策事業費
★	78	「のびのび育つ」子ども応援事業費
★	81	未入園児一時保育事業費
☆	△	小児慢性特定疾病児童等自立支援事業費
☆	◎	きょうと子育て支援センター事業費
☆	△	障害者自立支援費・発達障害者支援体制整備事業費
☆	△	
★	△	
★	△	
☆	△	子ども・子育て支援新制度基盤整備費
★	△	いじめ防止対策推進事業費
★	×	心のサポート推進事業費
★	○	児童虐待総合対策事業費
★	△	青少年インターネット対策推進費
★	×	
☆	◎	
★	△	
☆	◎	
☆	×	少年非行抑止ネットワーク事業費
☆	×	少年非行防止対策事業費
★	◎	非行少年等立ち直り支援事業費
★	◎	
☆	×	
★	△	ひきこもり自立支援「チーム絆」事業費
		「もうすぐ1年生」体験入学推進費
(☆)	(△)	
(☆)	(○)	
(★)	(△)	
(☆)	(△)	
★	×	
★	△	
★	△	

凡例	
■ 府民意識調査	
推 移: ☆..前回より向上	
★..前回より後退	
水 準: 割合(%)	
◆ 統計データ	
推 移: ☆..前回より改善(前回と同値を含む)	
★..前回より後退	
水 準: ◎..全国順位5位以上	
○..全国平均以上	
△..全国平均未満	
×..全国下位5位以下	
□ 施策指標	
推 移: ☆..前年度実績以上	
★..前年度実績未満	
水 準: ◎..中期計画目標達成	
○..参考年間目標以上	
△..参考年間目標未満かつ基準値以上	
×..基準値未満	
(共通) —..比較不能	

【府民安心の再構築】(2) 学びの安心

① 数値目標に対する施策指標の達成状況

施策指標	進捗率 (%)	進捗率グラフ				
		0%	25%	50%	75%	100%
I 府民安心の再構築						
(2) 学びの安心						
1 府内の全小学校のうち、少人数教育を実施している学校の割合(3月末現在)	100.0					
2 府内の全中学校のうち、少人数教育を実施している学校の割合(3月末現在)	100.0					
3 学校の授業時間以外の勉強時間が1日当たり30分に満たない小学生の割合	29.3					
4 学校の授業時間以外の勉強時間が1日当たり30分に満たない中学生の割合	12.2					
5 社会人などの専門性をいかし、子どもの興味や関心を引き出す授業を実施している小学校の割合(3月末現在)	-161.7					
6 社会人などの専門性をいかし、子どもの興味や関心を引き出す授業を実施している中学校の割合(3月末現在)	-607.7					
7 社会人などの専門性をいかし、子どもの興味や関心を引き出す授業を実施している高等学校の割合(3月末現在)	100.0					
8 府総合教育センターの研修(出前講座を含む。)を受講する教職員数(延べ人数)(年間)	167.9					
9 府内の全小・中学校のうち、伝統文化を含む体験活動を実施する学校の割合(3月末現在)	100.0					
10 学校の体育の授業以外で週1回以上運動やスポーツを行っている小学生の割合	-108.7					
11 学校の体育の授業以外で週1回以上運動やスポーツを行っている中学生の割合	-37.7					
12 子どもが五感を使い食農体験ができる農場の開設数(3月末現在)	66.7					
13 府内の児童養護施設(4施設)・児童自立支援施設(1施設)の子どもの高校進学率(進学希望者のみ)(年間)	40.0					
14 府内の児童養護施設(4施設)・児童自立支援施設(1施設)の子どもの大学進学率(進学希望者のみ)(年間)	160.0					
15 地域住民及び企業やNPO等と連携して学校支援活動が行われている小学校の割合(3月末現在)	-2.3					
16 地域住民及び企業やNPO等と連携して学校支援活動が行われている中学校の割合(3月末現在)	49.7					
17 初めて府内の小学校に入学する子どもを持つ保護者が「親のための応援塾」に参加する割合(年間)	77.5					
18 「知」のデータベース登録者数(3月末現在)	16.1					
19 京都府北部地域・大学連携機構による遠隔授業等の社会人向けプログラム数(3月末現在)	114.3					
20 府内で開催される生涯学習講座「京の府民大学」の受講者数(延べ人数)(年間)	56.4					
21 府ホームページ「インターネット放送局生涯学習講座」アクセス数(延べ人数)(年間)	-637.6					
22 「京都府学力診断テスト」の正答率が50%未満の小中学生の割合(国語・算数・数学)						
23 学校のきまりやルールを守ることが日常的に意識している小中学生の割合						
24 府内の小学生の体力・運動能力の状況(小学5年・中学2年、50m走・握力・ボール投げ、男子・女子)						
25 経済的理由により高等学校を中退した生徒の数(年間)		非公表				

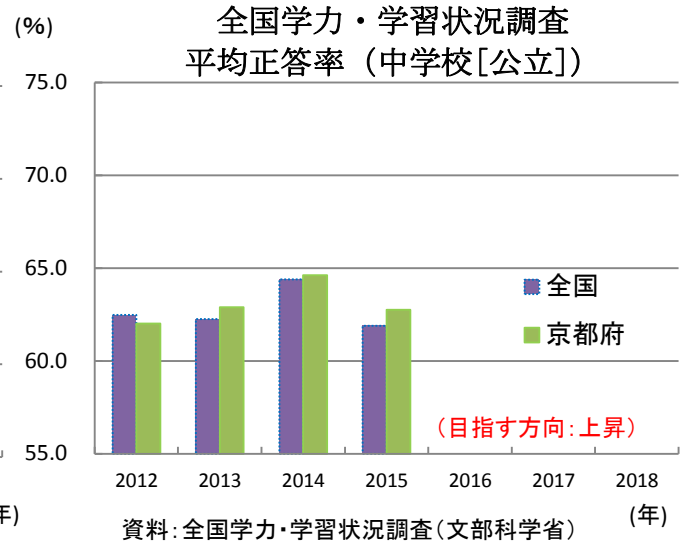
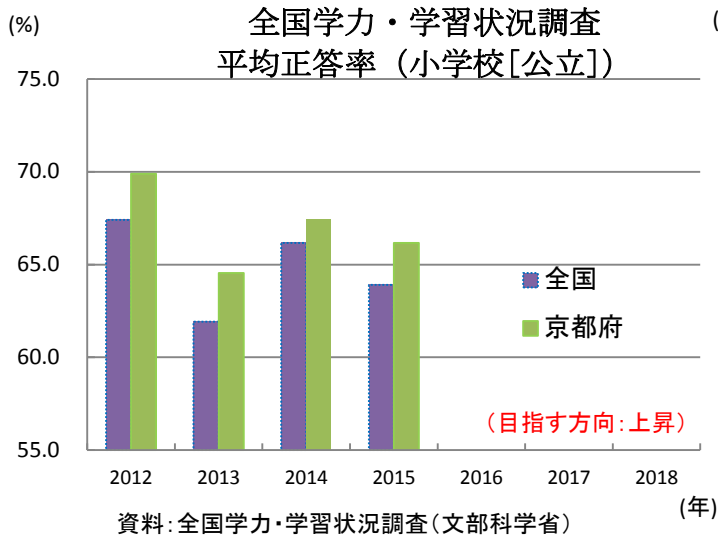
※ 基準値からの増減を目標とする指標等進捗率が表せない指標については、進捗率欄及び進捗率グラフ欄は斜線としている。

また、2014 年度実績が現時点で判明していない指標については、直近の実績をもとに進捗率を示している。

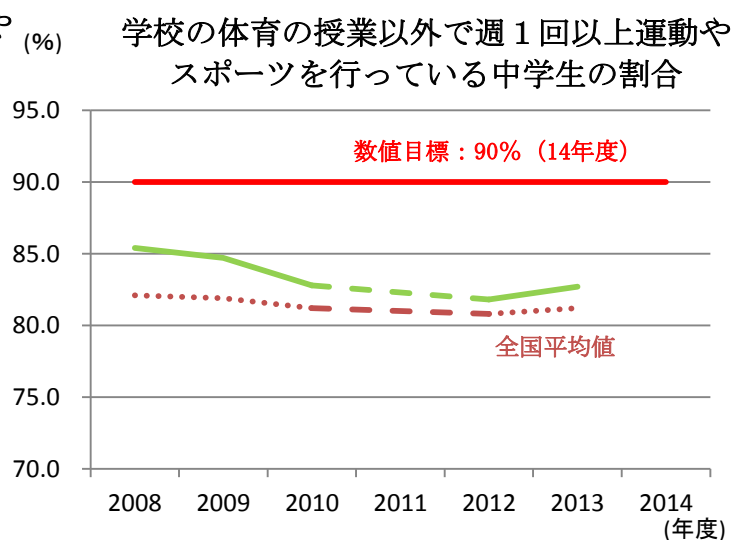
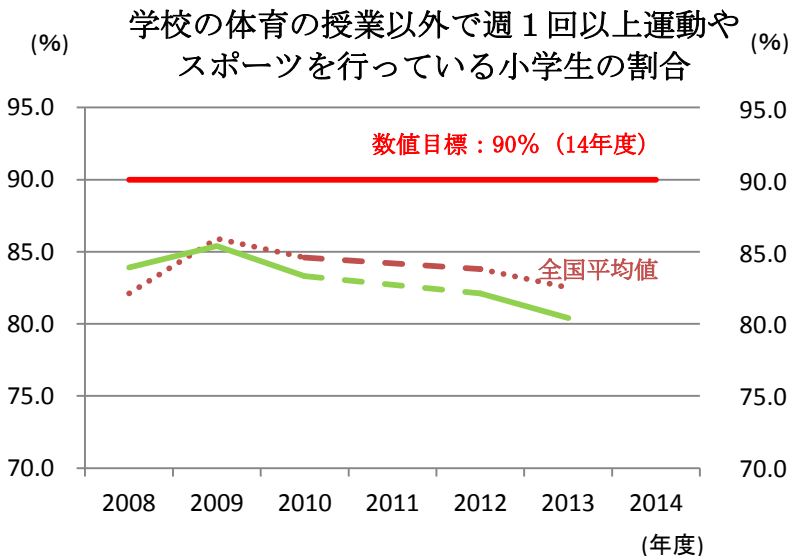
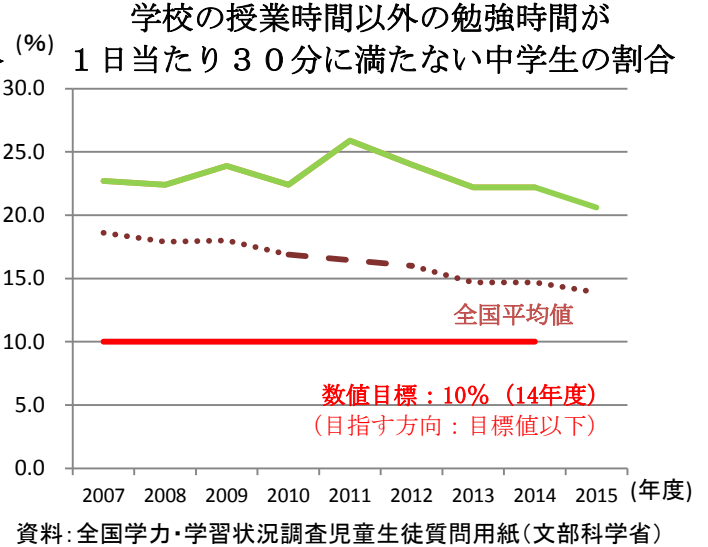
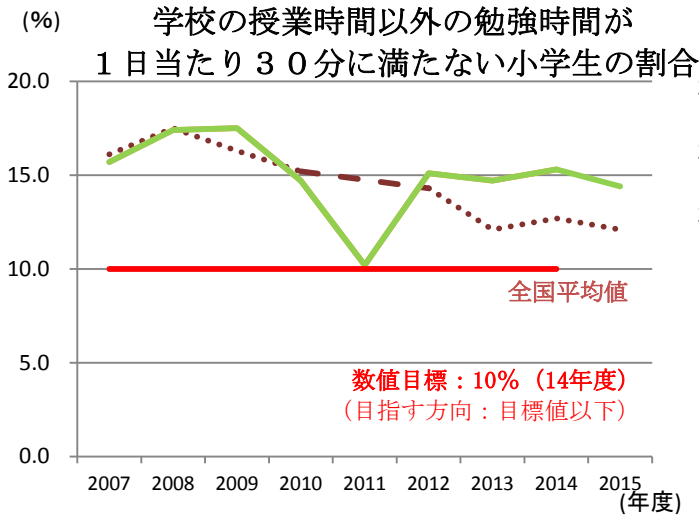
② 統計データ及び施策指標の動き

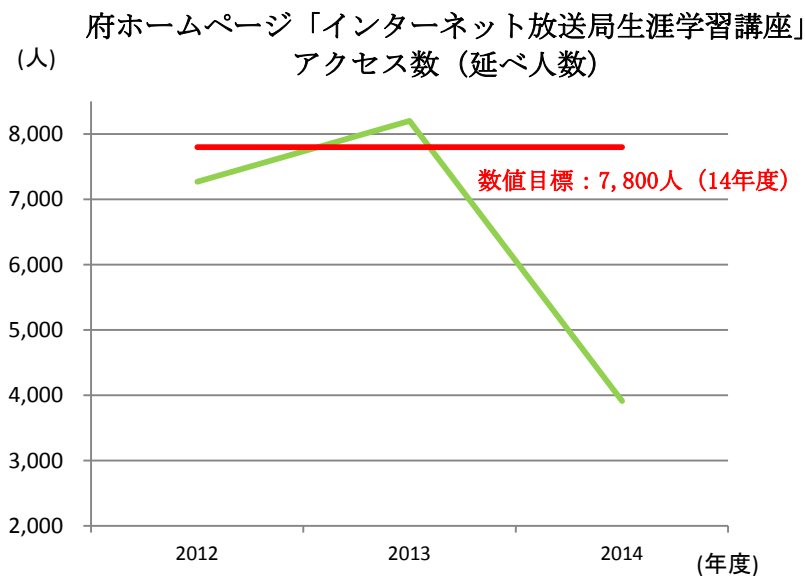
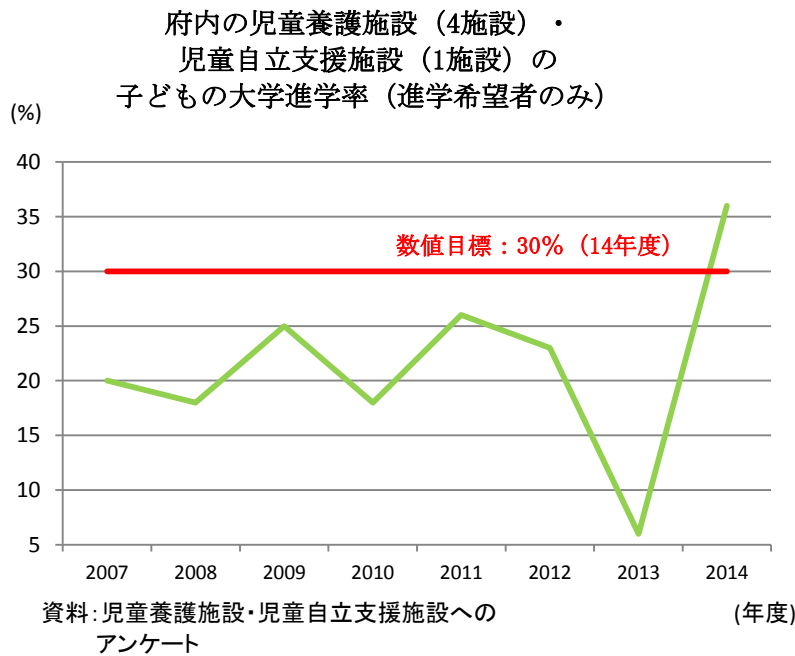
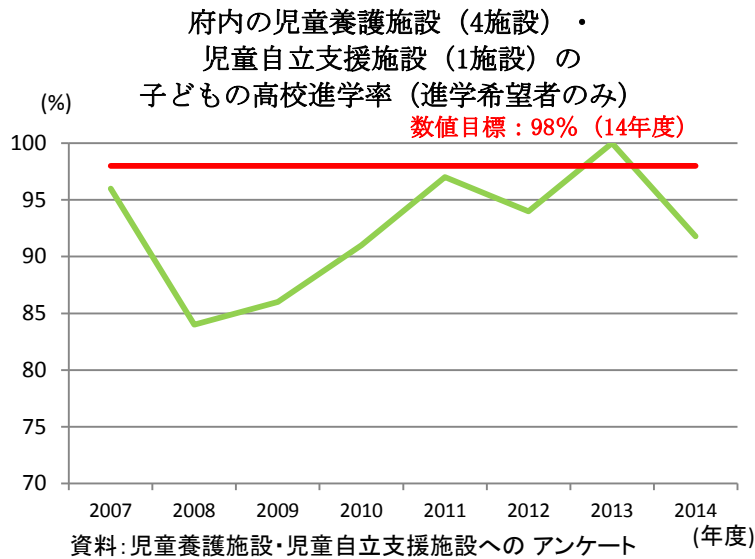
統計データ

※推移グラフ中、点線は全国を、実線は京都府を示している。



施策指標





③ 指標・事業連関表〔I 府民安心の再構築(2) 学びの安心〕

基本目標	指標
全分野・事象 共通	■ これからも京都府に住み続けたいと思う人の割合
本事象 共通	■ 子どもが、将来に夢を持っていると思う親の割合
一人ひとりの個性や能力に合わせた多様な教育機会が充実すること	<input type="checkbox"/> 府内の全小学校のうち、少人数教育を実施している学校の割合 <input type="checkbox"/> 府内の全中学校のうち、少人数教育を実施している学校の割合
基礎学力を身に付け、自ら考え学ぶ意欲にあふれる子どもが増えること	◆ 大学・短期大学等への進学率 ◆ 全国学力・学習状況調査 平均正答率(各科目平均値)【2015年度実績】 ◆ 学校の授業時間以外の勉強時間が1日当たり30分に満たない小学生の割合【2015年度実績】 ◆ 学校の授業時間以外の勉強時間が1日当たり30分に満たない中学生の割合【2015年度実績】 <input type="checkbox"/> 「京都府学力診断テスト」の正答率が50%未満の小学生の割合(国語) <input type="checkbox"/> 「京都府学力診断テスト」の正答率が50%未満の小学生の割合(算数) <input type="checkbox"/> 「京都府学力診断テスト」の正答率が50%未満の中学生の割合(国語) <input type="checkbox"/> 「京都府学力診断テスト」の正答率が50%未満の中学生の割合(数学) <input type="checkbox"/> 学校の授業時間以外の勉強時間が1日当たり30分に満たない小学生の割合 <input type="checkbox"/> 学校の授業時間以外の勉強時間が1日当たり30分に満たない中学生の割合 <input type="checkbox"/> 社会人などの専門性をいかし、子どもの興味や関心を引き出す授業を実施している小・中・高等学校の割合 小学校 中学校 高等学校
教員としての能力を高める機会が充実すること	<input type="checkbox"/> 府総合教育センターの研修(出前講座を含む。)を受講する教職員数(延べ人数)
公共の精神や規範意識、豊かな感性や情緒を身に付けた子どもが増えること	<input type="checkbox"/> 府内の全小・中学校のうち、伝統文化を含む体験活動を実施する学校の割合 <input type="checkbox"/> 学校のきまりやルールを守ることを日常的に意識している小学生の割合 <input type="checkbox"/> 学校のきまりやルールを守ることを日常的に意識している中学生の割合
子どもの健康が増進し、体力が向上すること	◆ 全国体力・運動能力、運動習慣等調査 体力合計点(小学生) ◆ 全国体力・運動能力、運動習慣等調査 体力合計点(中学生) <input type="checkbox"/> 府内の小学生の体力・運動能力の状況 小学5年・50m走・男子 小学5年・50m走・女子 小学5年・握力・男子 小学5年・握力・女子 小学5年・ボール投げ・男子 小学5年・ボール投げ・女子 <input type="checkbox"/> 府内の中学生の体力・運動能力の状況 中学2年・50m走・男子 中学2年・50m走・女子 中学2年・握力・男子 中学2年・握力・女子 中学2年・ボール投げ・男子 中学2年・ボール投げ・女子 <input type="checkbox"/> 学校の体育の授業以外で週1回以上運動やスポーツを行っている小・中学生の割合【2013年度実績】 小学生 中学生 <input type="checkbox"/> 子どもが五感を使い食農体験ができる農場の開設数
様々な理由で就学できない子どもの解消に向かうこと	◆ 高等学校を中退した生徒の割合(中途退学率)【2013年度実績】 <input type="checkbox"/> 府内の児童養護施設(4施設)・児童自立支援施設(1施設)の子ども的高校・大学進学率(進学希望者のみ) 高校進学率 大学進学率 <input type="checkbox"/> 経済的理由により高等学校を中退した生徒の数
教員以外の地域の人が学校や家庭での教育を支援する取組が増えること	■ 子どもの有無にかかわらず、子どもの社会体験活動への協力など、何らかの形で子どもに関する活動に参画している人の割合 <input type="checkbox"/> 地域住民及び企業やNPO等と連携して学校支援活動が行われている小学校の割合 <input type="checkbox"/> 地域住民及び企業やNPO等と連携して学校支援活動が行われている中学校の割合 <input type="checkbox"/> 初めて府内の小学校に入学する子どもを持つ保護者が「親のための応援塾」に参加する割合【2013年度実績】
社会貢献をより意識した大学の教育活動が増えること	<input type="checkbox"/> 「知」のデータベース登録者数
大学で再教育を受ける社会人等が増えること	<input type="checkbox"/> 京都府北部地域・大学連携機構による遠隔授業等の社会人向けプログラム数
生涯学習機会の多様化が進展すること	■ キャリアアップや趣味に関する生涯学習等に取り組んでいる人の割合 <input type="checkbox"/> 府内で開催される生涯学習講座「京の府民大学」の受講者数(延べ人数) <input type="checkbox"/> 府ホームページ「インターネット放送局生涯学習講座」アクセス数(延べ人数)

注:2013年版報告書以降に実績値の更新がない指標の推移、水準は()付きで記載

⑰当初予算等における主要な事業 ※「事業仕分け・評価調査」を作成した政策的な事業を基本に掲載		
推移	水準	
☆	91	
-	82	
☆	◎	私立学校教育振興補助金
☆	◎	特別支援教育総合推進事業費
		府立高校特色化事業費
		子どものための京都市少人数教育推進費
☆	◎	中学生学力アップ促進事業費
★	○	高校生学習チャレンジサポート事業費
☆	○	府立高校生ベシクマスター支援事業費
☆	×	子どもの学習・生活支援事業費
★	×	
★	×	
★	×	
★	×	
★	△	
☆	△	
☆	×	
☆	×	
☆	◎	
★	◎	
☆	◎	豊かな心を育てる教育推進事業費
☆	◎	京の若者未来支援事業費
☆	◎	規律ある行いを実践する教育推進事業費
☆	△	食育推進事業費
★	△	
☆	-	
★	-	
★	-	
★	-	
★	-	
☆	-	
★	-	
☆	-	
★	-	
☆	-	
★	-	
(★)	(×)	
(☆)	(×)	
☆	△	
☆	○	私立高等学校あんしん修学支援事業費
		高校生等修学支援事業費
★	△	高校生給付型奨学金支給事業費
☆	◎	被災児童生徒就学等支援事業費
		非公表
-	31	地域ぐるみの学校安全体制整備推進等事業費
★	×	家庭教育支援事業費
☆	△	子どものための地域連携事業費
☆	△	
☆	△	
☆	◎	
☆	45	
★	△	
★	×	

凡例

■ 府民意識調査

推 移: ☆・・・前回より向上
 ★・・・前回より後退
 水 準: 割合(%)

◆ 統計データ

推 移: ☆・・・前回より改善(前回と同値を含む)
 ★・・・前回より後退
 水 準: ◎・・・全国順位5位以上
 ○・・・全国平均以上
 △・・・全国平均未満
 ×・・・全国下位5位以下

□ 施策指標

推 移: ☆・・・前年度実績以上
 ★・・・前年度実績未満
 水 準: ◎・・・中期計画目標達成
 ○・・・参考年間目標以上
 △・・・参考年間目標未満かつ基準値以上
 ×・・・基準値未満

【府民安心の再構築】(3) 働きの安心

① 数値目標に対する施策指標の達成状況

施策指標	進捗率 (%)	進捗率グラフ				
		0%	25%	50%	75%	100%
I 府民安心の再構築						
(3) 働きの安心						
1 京都ジョブパーク実来所者のうち、就職が内定した人の割合(年間)	575.5	[進捗率グラフ: 575.5%]				
2 就職を希望する府立高等学校の生徒の就職率(3月末現在)	26.7	[進捗率グラフ: 26.7%]				
3 職業訓練を受けた人の数(年間)	127.0	[進捗率グラフ: 127.0%]				
4 次世代育成支援行動計画策定の届出をした企業の割合(3月末現在)	99.3	[進捗率グラフ: 99.3%]				
5 変形労働時間制度、フレックスタイム制度、事業場外労働のみなし労働時間制、裁量労働制など、多様な働き方を導入している企業の割合	109.0	[進捗率グラフ: 109.0%]				
6 今後3年間で所定外労働時間の縮減を計画している、もしくは予定している企業の割合	5.1	[進捗率グラフ: 5.1%]				
7 府内企業の障害者雇用率(6月1日現在)	77.3	[進捗率グラフ: 77.3%]				
8 法定雇用率の達成企業の割合(6月1日現在)	-18.9	[進捗率グラフ: -18.9%]				
9 授産施設や就労継続支援B型事業所における障害者の月平均賃金(年間)	29.7	[進捗率グラフ: 29.7%]				
10 有効求人倍率(年間)		[進捗率グラフ: 斜線]				
11 完全失業率(年間)		[進捗率グラフ: 斜線]				
12 府内における一人当たりの年平均での年間所定外労働時間数(年間)		[進捗率グラフ: 斜線]				

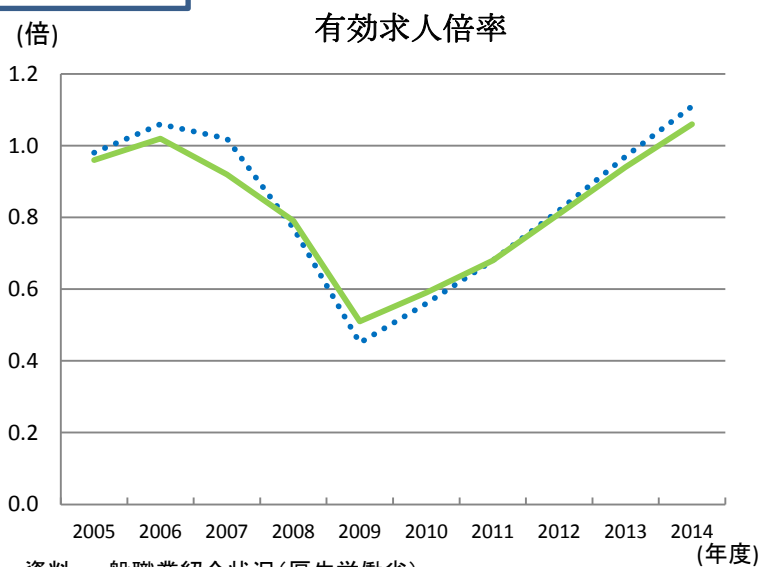
※ 基準値からの増減を目標とする指標等進捗率が表せない指標については、進捗率欄及び進捗率グラフ欄は斜線としている。

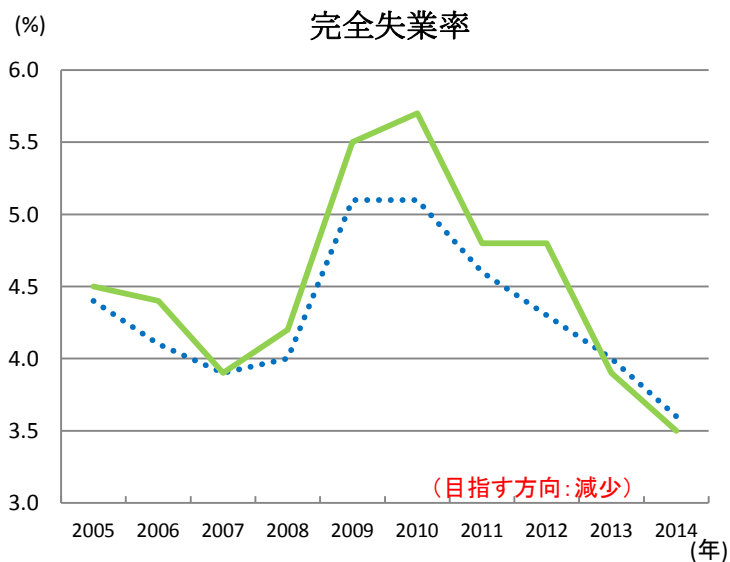
また、2014年度実績が現時点で判明していない指標については、直近の実績をもとに進捗率を示している。

② 統計データ及び施策指標の動き

統計データ

※推移グラフ中、点線は全国を、実線は京都府を示している。

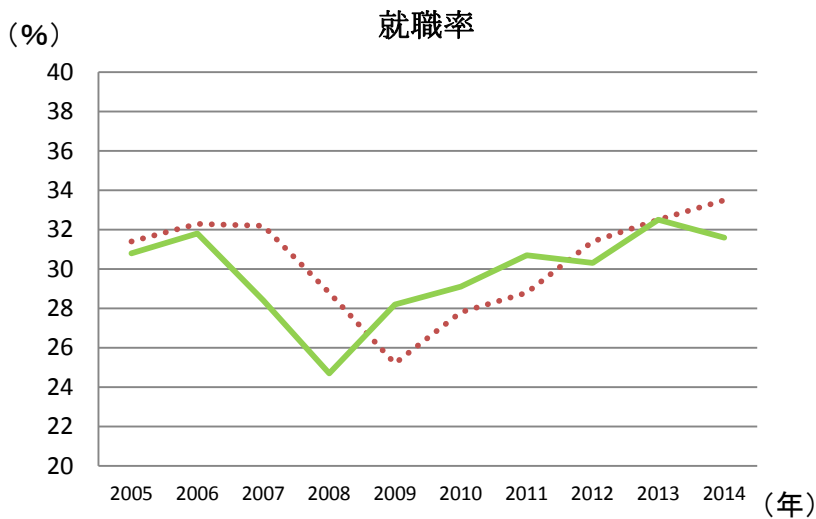




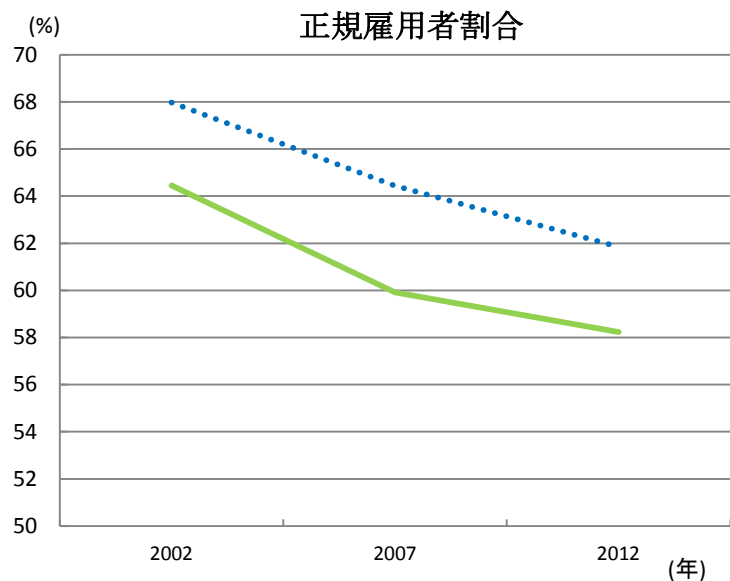
注: 2010年の全国、岩手県、宮城県及び福島県の値は補完補正を行った推計値

資料: 労働力調査(総務省)

注: 労働力調査は、都道府県別に表章するように標本設計を行っておらず(北海道及び沖縄県を除く。), 標本規模も小さいことなどにより、全国結果に比べ結果精度が十分に確保できないとみられることから、結果の利用に当たっては注意を要する



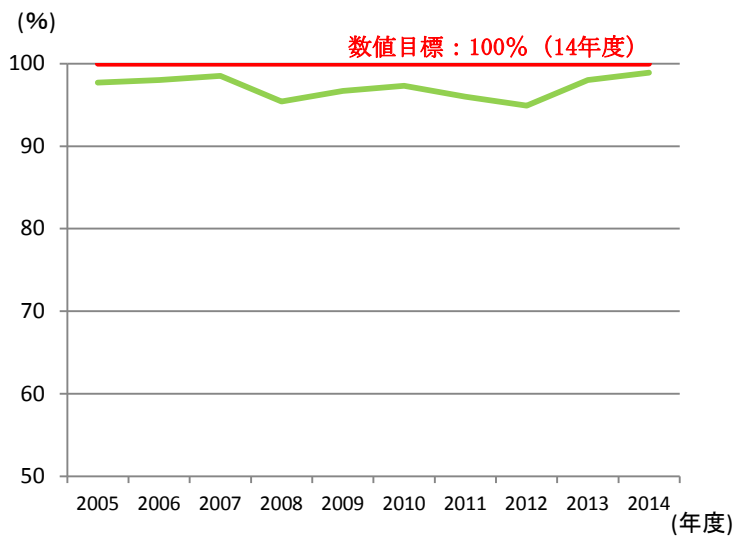
資料: 厚生労働省職業安定局雇用政策課資料より算出



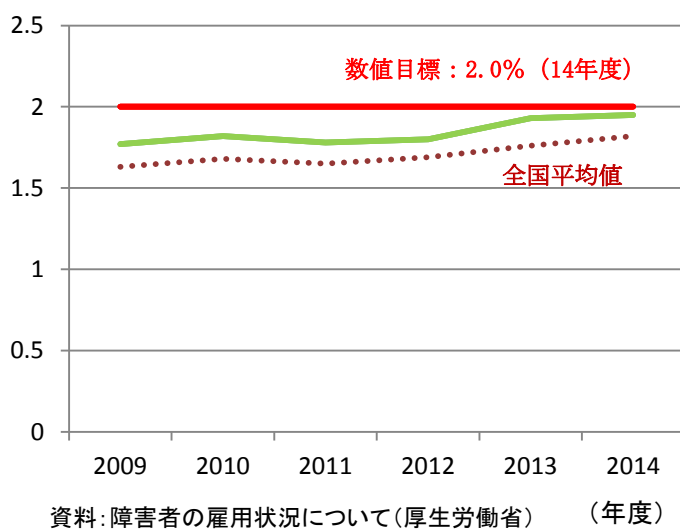
資料: 就業構造基本調査(総務省)

施策指標

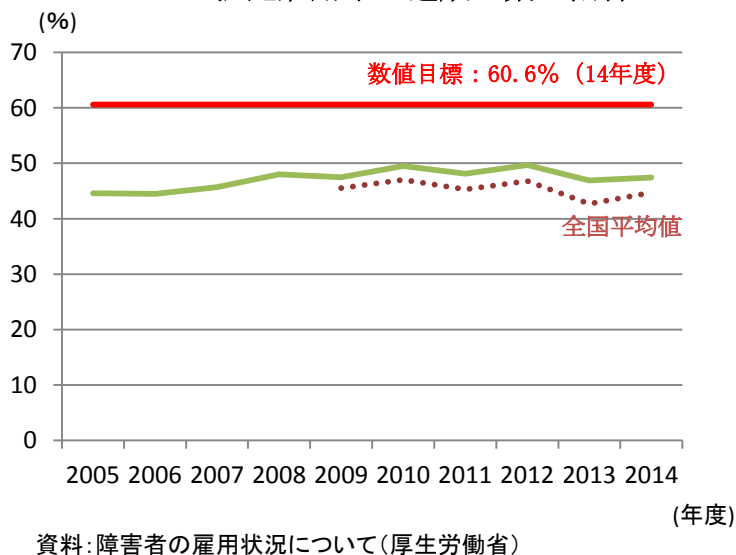
就職を希望する府立高等学校の生徒の就職率



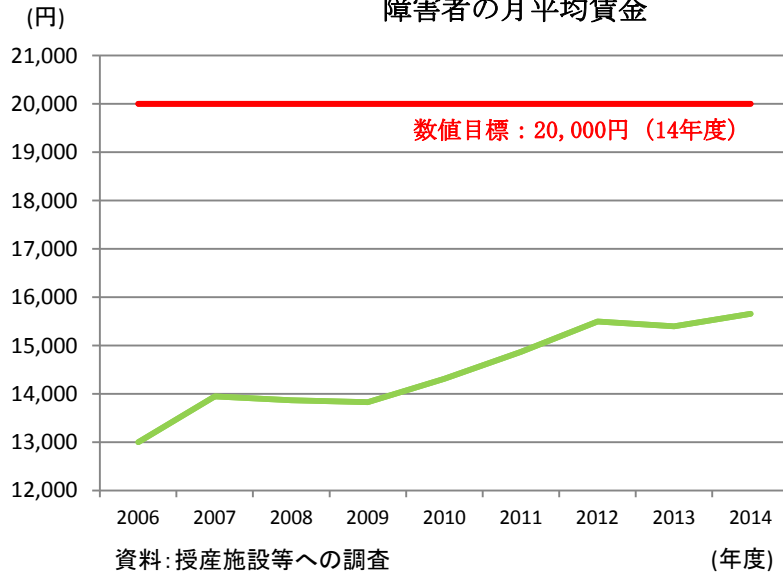
府内企業の障害者雇用率



法定雇用率の達成企業の割合



授産施設や就労継続支援B型事業所における
障害者の月平均賃金



③ 指標・事業連関表〔I 府民安心の再構築(3)働きの安心〕

基本目標	指 標
全分野・事象 共通	■ これからも京都府に住み続けたいと思う人の割合
本事象 共通	■ 仕事にやりがいや生きがいを感じている人の割合
求職者の就業率が向上すること	◆ 完全失業率
	◆ 有効求人倍率
	◆ 就職率
	◆ 正規雇用者割合【2012年実績】
	<input type="checkbox"/> 京都ジョブパーク実来所者のうち、就職が内定した人の割合
	<input type="checkbox"/> 就職を希望する府立高等学校の生徒の就職率
	<input type="checkbox"/> 職業訓練を受けた人の数
働き方の多様化が進展すること	■ 希望する「働き方」（正社員、派遣社員、パート、アルバイト、自営など）で働くことができる人の割合
	<input type="checkbox"/> 次世代育成支援行動計画策定の届出をした企業の割合
	<input type="checkbox"/> 変形労働時間制度、フレックスタイム制度、事業場外労働のみなし労働時間制、裁量労働制など、多様な働き方を導入している企業の割合
所定外労働時間が減少すること	<input type="checkbox"/> 府内における一人当たりの年平均での月間所定外労働時間数
	<input type="checkbox"/> 今後3年間で所定外労働時間の縮減を計画している、もしくは予定している企業の割合
障害のある人が働く環境や、障害のある人の経済状況が改善されること	◆ 障害者雇用率
	<input type="checkbox"/> 法定雇用率の達成企業の割合（6月1日現在）
	<input type="checkbox"/> 授産施設や就労継続支援B型事業所における障害者の月平均賃金

注：2013年版報告書以降に実績値の更新がない指標の推移、水準は()付きで記載

⑰当初予算等における主要な事業 ※「事業仕分け・評価調書」を作成した政策的な事業を基本に掲載		
推移	水準	
☆	91	
☆	75	
☆	○	離職者等再就職訓練事業費
☆	△	生活福祉相談・就労支援事業費
★	△	京都式生活・就労一体型支援事業費
(★)	(×)	京都ジョブパーク推進費
☆	◎	京都JPカレッジ事業費
☆	△	ものづくり産業正規雇用創出事業費
★	◎	正規雇用3万人実現事業費
		就労環境改善チーム設置事業費
-	78	仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)事業費
★	△	
★	◎	
☆	×	
★	△	
☆	○	障害者就労支援事業費
☆	×	障害者雇用率2.2%推進強化事業費
☆	△	特別支援学校就労支援充実費

凡例

■ 府民意識調査

推移: ☆・前回より向上
★・前回より後退
水準: 割合(%)

◆ 統計データ

推移: ☆・前回より改善(前回と同値を含む)
★・前回より後退
水準: ◎・全国順位5位以上
○・全国平均以上
△・全国平均未満
×・全国下位5位以下

□ 施策指標

推移: ☆・前年度実績以上
★・前年度実績未満
水準: ◎・中期計画目標達成
○・参考年間目標以上
△・参考年間目標未満かつ基準値以上
×・基準値未満

(共通) ー・比較不能

【府民安心の再構築】（４）医療・福祉の安心

① 数値目標に対する施策指標の達成状況

施策指標	進捗率 (%)	進捗率グラフ				
		0%	25%	50%	75%	100%
I 府民安心の再構築						
(4) 医療・福祉の安心						
1 特定健診を受診する人の割合(年間)	11.9					
2 保護者を含めた参画型食育を実施している保育所等の割合(3月末現在)	100.0					
3 12歳児の一人平均むし歯数(DMFT指数)(3月末現在)	160.7					
4 24時間体制で往診や訪問介護を実施する在宅療養支援診療所(病院)の届出数(4月1日現在)	37.5					
5 救急医療情報システムの利用件数(年間)	14.8					
6 救急医療に従事する専門医数(4月1日現在)	89.1					
7 全搬送事案(重症)のうち、医療機関の選定開始から決定まで4医療機関以上に受け入れ要請の連絡をした事案(選定困難事案)の割合(年間)	32.0					
8 全搬送事案(周産期)のうち、医療機関の選定開始から決定まで4医療機関以上に受け入れ要請の連絡をした事案(選定困難事案)の割合(年間)	100.0					
9 全搬送事案(小児)のうち、医療機関の選定開始から決定まで4医療機関以上に受け入れ要請の連絡をした事案(選定困難事案)の割合(年間)	33.3					
10 胃がん検診を受診する人の割合(年間)	23.8					
11 肺がん検診を受診する人の割合(年間)	43.6					
12 大腸がん検診を受診する人の割合(年間)	49.0					
13 子宮がん検診を受診する人の割合(年間)	23.5					
14 乳がん検診を受診する人の割合(年間)	37.2					
15 厚生労働省指針に基づく緩和ケア研修会を修了した医師の数(累計)	169.9					
16 がんの相談専門の研修を修了した者を配置する相談支援センターの割合(3月末現在)	84.8					
17 人口10万人当たりのリハビリ専門医師の数(2月1日現在)	44.4					
18 人口10万人当たりの理学療法士(PT)の数(10月1日現在)	280.0					
19 人口10万人当たりの作業療法士(OT)の数(10月1日現在)	191.7					
20 人口10万人当たりの言語聴覚士(ST)の数(10月1日現在)	281.8					
21 人口10万人当たりの回復期リハビリテーション病床の数(3月末現在)	110.1					
22 かかりつけ医認知症対応力向上研修の受研者の数(延べ人数)(累計)	82.2					
23 認知症ケアコーディネーターを配置する市町村の割合(3月末現在)	41.7					
24 医師バンクに登録している医師数(3月末現在)	34.4					
25 ナースバンクに登録している看護職数(3月末現在)	114.5					

施策指標	進捗率 (%)	進捗率グラフ	
		0%	25% 50% 75% 100%
I 府民安心の再構築			
(4) 医療・福祉の安心			
26	医療法に基づく地域医療支援病院の承認数(3月末現在)	75.0	
27	地域連携診療計画管理料・地域連携診療計画退院時指導料算定届出医療機関数(3月末現在)	348.1	
28	商店街の空き店舗等を活用した障害者の就労支援事業所やハートショップのミニ店舗の設置数(3月末現在)	56.3	
29	スポーツ、文化・芸術、レクリエーション活動への障害のある人の参加数(延べ人数)(年間)	95.1	
30	ノーマライゼーション条例の制定	制定	
31	成年後見人等の選任件数(年間)	72.6	
32	有訴者率(人口千人当たり)		
33	成人男性・女性のうち、喫煙する者の割合(11月末現在)		
34	都道府県単位での市町村国保一元化の達成状況		
35	障害のある人への支援施策に対する利用者の満足度		

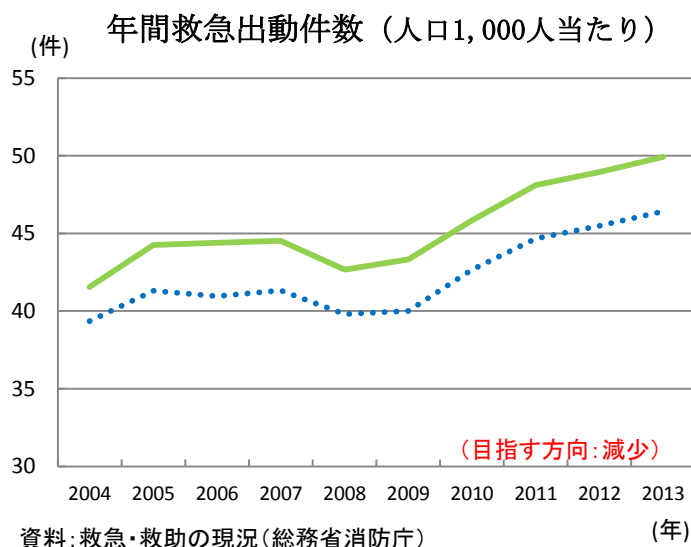
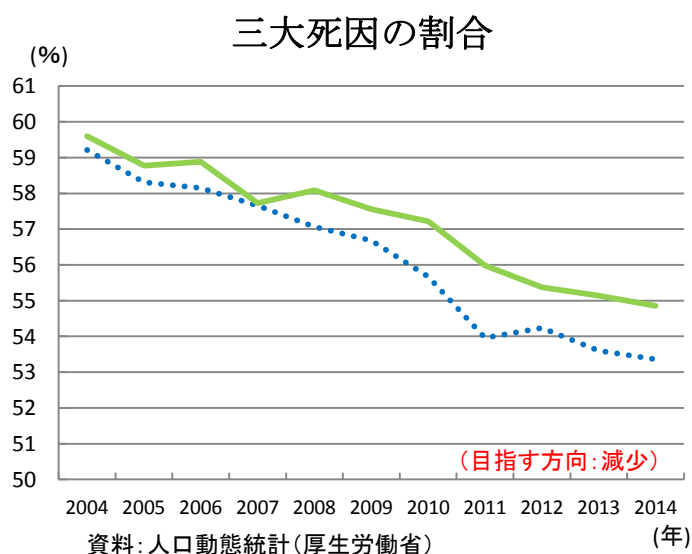
※ 基準値からの増減を目標とする指標等進捗率が表せない指標については、進捗率欄及び進捗率グラフ欄は斜線としている。

また、2014年度実績が現時点で判明していない指標については、直近の実績をもとに進捗率を示している。

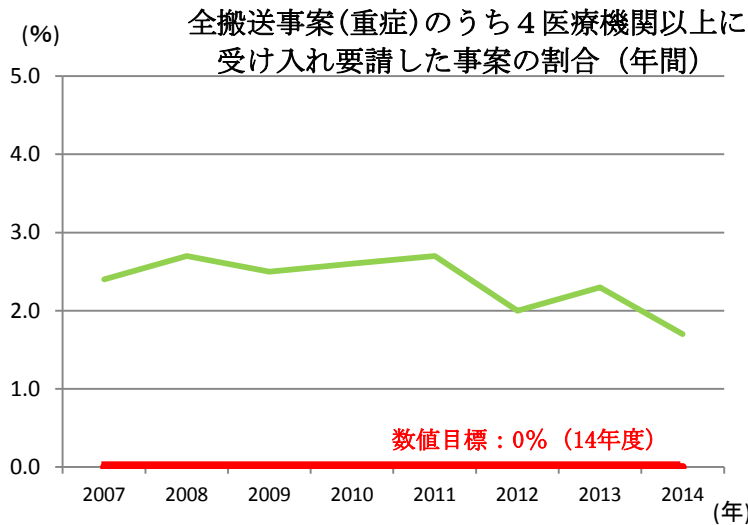
② 統計データ及び施策指標の動き

統計データ

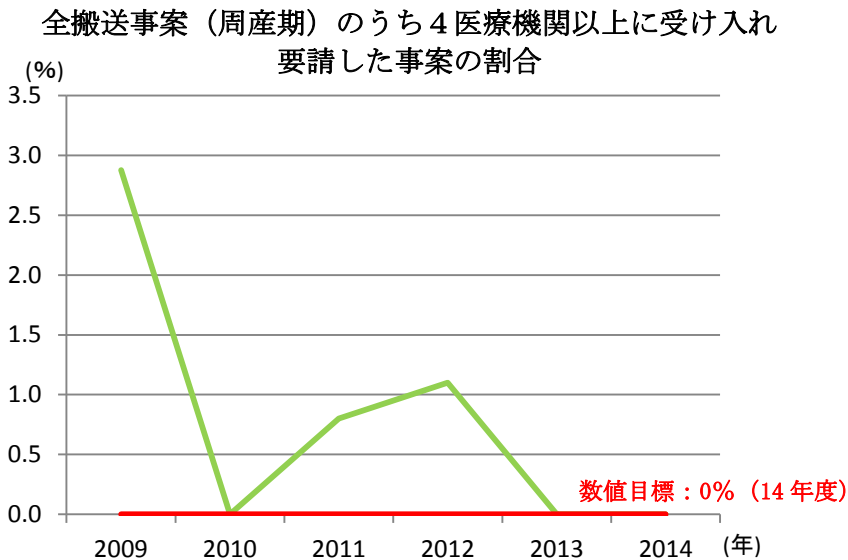
※推移グラフ中、点線は全国を、実線は京都府を示している。



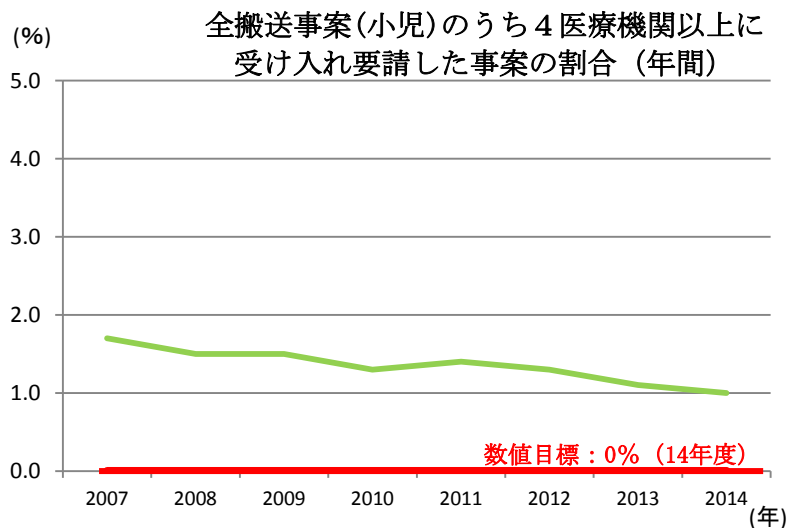
施策指標



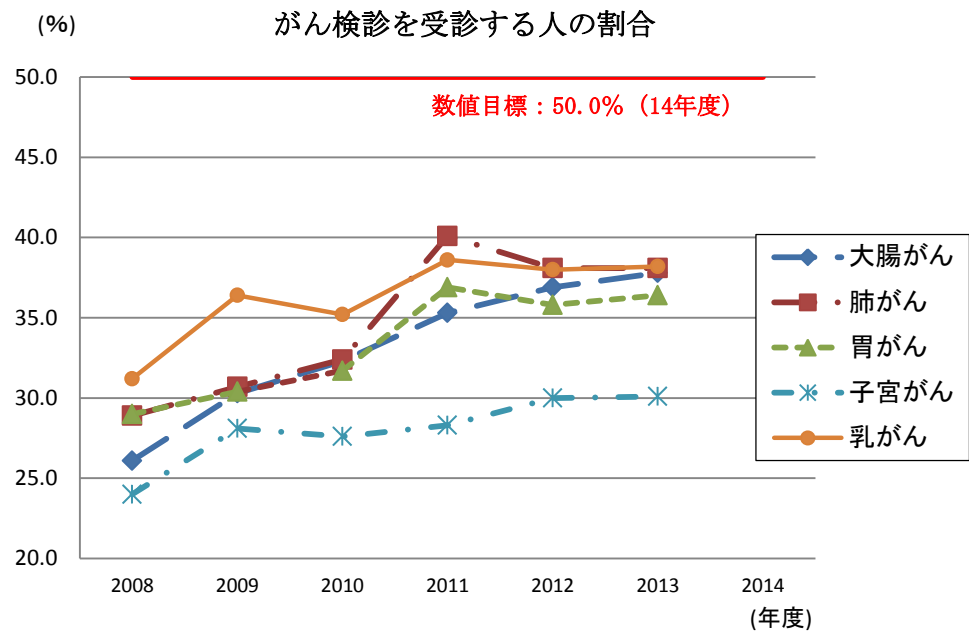
資料: 救急搬送における医療機関の受入状況等実態調査(総務省消防庁)



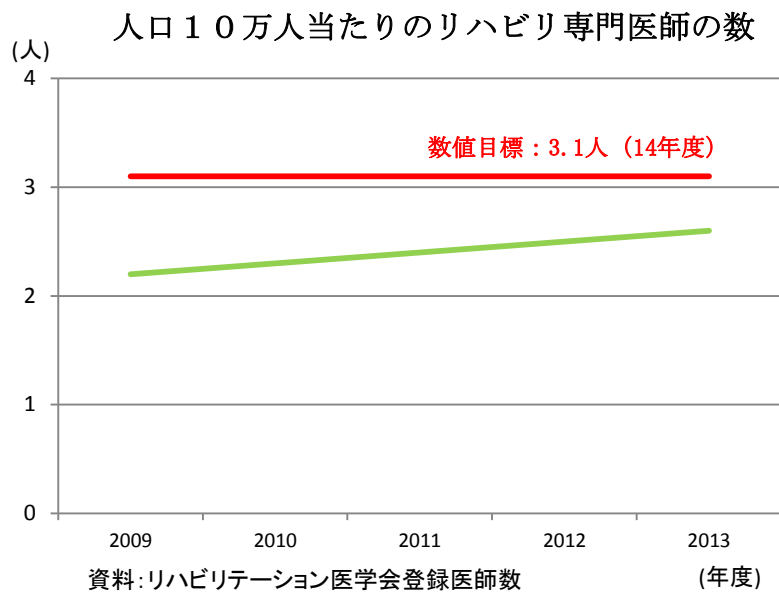
資料: 救急搬送における医療機関の受入状況等実態調査(総務省消防庁)



資料: 救急搬送における医療機関の受入状況等実態調査(総務省消防庁)



資料：京都府がん検診受診率インターネット調査



資料：リハビリテーション医学会登録医師数

指標・事業連関表〔I 府民安心の再構築(4)医療・福祉の安心〕

基本目標	指標
全分野・事象 共通	■ これからも京都府に住み続けたいと思う人の割合
本事象 共通	■ 規則正しい食事や運動など、健康づくりに取り組んでいる人の割合
有病率が低下すること	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 一人当たり医療費【2013年実績】 ◆ 三大死因の割合 □ 有訴者率（人口1,000人当たり）【2013年実績】 （有訴者：世帯員（入院者を除く。）のうち、病気やけが等で自覚症状のある者） □ 特定健診を受診する人の割合 【2012年実績】 □ 保護者を含めた参画型食育を実施している保育所等の割合 □ 成人男女のうち、喫煙する者の割合【2011年度実績】 □ 12歳児の一人平均むし歯数（DMF T 指数）
24時間医療サービスがより安心して受けられるようになること	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 社会福祉士・介護福祉士・精神保健福祉士の登録者数（人口10万人当たり） ◆ 平均救急搬送時間【2013年実績】 ◆ 年間救急出動件数（人口1,000人当たり）【2013年実績】 □ 24時間体制で往診や訪問介護を実施する在宅療養支援診療所（病院）の届出数 □ 救急医療情報システムの利用件数 □ 救急医療に従事する専門医数 □ 全搬送事案（重症）のうち、医療機関の選定開始から決定まで4医療機関以上に受け入れ要請の連絡をした事案（選定困難事案）の割合【2014年速報】 □ 全搬送事案（周産期）のうち、医療機関の選定開始から決定まで4医療機関以上に受け入れ要請の連絡をした事案（選定困難事案）の割合【2014年速報】 □ 全搬送事案（小児）のうち、医療機関の選定開始から決定まで4医療機関以上に受け入れ要請の連絡をした事案（選定困難事案）の割合【2014年速報】
がん患者の状況が改善されること	<ul style="list-style-type: none"> □ がん検診を受診する人の割合 <ul style="list-style-type: none"> 胃がん 肺がん【2013年実績】 大腸がん【2013年実績】 子宮がん【2013年実績】 乳がん【2013年実績】 □ 厚生労働省指針に基づく緩和ケア研修会を修了した医師の数（累計） □ がんの相談専門の研修を修了した者を配置する相談支援センターの割合
リハビリ患者の状況が改善されること	<ul style="list-style-type: none"> □ 人口10万人当たりのリハビリ専門医師の数 □ 人口10万人当たりのリハビリ専門職（理学療法士（PT）・作業療法士（OT）・言語聴覚士（ST））の数【2013年度実績】 □ 人口10万人当たりの回復期リハビリテーション病床の数
認知症患者の状況が改善されること	<ul style="list-style-type: none"> □ かかりつけ医認知症対応力向上研修の受研者の数（延べ人数）（累計） □ 認知症ケアコーディネーターを配置する市町村の割合
健康保険・介護保険制度が安定して運営されること	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 国民健康保険料収納率【2013年速報】 □ 都道府県単位での市町村国保一元化の達成状況
医療・福祉サービスの機能が拡充されること	<ul style="list-style-type: none"> ■ 住んでいる地域に、最寄りの診療機関またはかかりつけ医へ行くための交通手段（電車、バス等）が十分に整っていると思う人の割合 ■ 病気やけがで困ったときに気軽に相談できるかかりつけ医がいる人の割合 ◆ 生活保護人数（人口1,000人当たり） □ 医師バンクに登録している医師数 □ ナースバンクに登録している看護職数 □ 医療法に基づく地域医療支援病院の承認数 □ 地域連携診療計画管理料・地域連携診療計画退院時指導料算定届出医療機関数
障害のある人に対する医療・福祉サービスの機能が拡充されること	<ul style="list-style-type: none"> □ 障害のある人への支援施策に対する利用者の満足度
障害のある人の社会参画や交流が拡大すること	<ul style="list-style-type: none"> ■ 障害のある人とない人がともに交流したり、活動する場に参加している人の割合 □ 商店街の空き店舗等を活用した障害者の就労支援事業所やハートショップのミニ店舗の設置数 □ スポーツ、文化・芸術、レクリエーション活動への障害のある人の参画数（延べ人数） □ ノーマライゼーション条例の制定 □ 成年後見人等の選任件数

※ 2018年度を目途とした都道府県単位での一元化に向け検討中
注：2013年版報告書以降に実績値の更新がない指標の推移、水準は（ ）付きで記載

⑰当初予算等における主要な事業 ※「事業仕分け・評価調査」を作成した政策的な事業を基本に掲載		
推移	水準	
☆	91	
★	71	
★	△	歯と口の健康づくり事業費
☆	△	「食物アレルギーの子」京都おこしやす事業費
(☆)	(○)	きょうと未病改善センター(仮称)事業費
(☆)	(△)	
☆	◎	
(-)	(◎)	
★	◎	
☆	○	救急医療対策費
☆	○	
★	×	
☆	△	
★	△	
☆	△	
☆	△	
☆	◎	
☆	△	
		がん対策総合推進事業費
★	△	
☆	△	
☆	△	
☆	△	
☆	△	
☆	◎	
☆	△	
☆	△	
☆	◎	
☆	◎	
☆	△	
☆	△	
☆	○	後期高齢者医療助成事業費
※	-	介護保険制度推進費
		国民健康保険事業助成費
☆	72	重度心身障害児(者)等医療給付事業助成費 中丹地域医療再生整備費
☆	61	重度心身障害老人健康管理事業助成費
☆	△	総合医師確保対策費
☆	△	看護師等確保・定着対策事業費
☆	◎	臓器移植普及推進事業費
☆	△	難病対策総合推進事業費
☆	◎	(京都式生活・就労一体型支援事業費) (生活福祉相談・就労支援事業費)
-	◎	障害者自立支援費
		障害者福祉サービス等利用支援事業費
		舞鶴こども療育センター整備費
		障害者福祉サービス提供体制整備費
		障害者施設整備助成費
★	17	障害者文化芸術推進事業費
☆	△	障害者スポーツ推進事業費
☆	△	
-	◎	
★	△	

凡例

■ 府民意識調査

推移: ☆…前回より向上
★…前回より後退
水準: 割合(%)

◆ 統計データ

推移: ☆…前回より改善(前回と同値を含む)
★…前回より後退
水準: ◎…全国順位5位以上
○…全国平均以上
△…全国平均未満
×…全国下位5位以下

□ 施策指標

推移: ☆…前年度実績以上
★…前年度実績未満
水準: ◎…中期計画目標達成
○…参考年間目標以上
△…参考年間目標未満かつ基準値以上
×…基準値未満

(共通) -…比較不能

【府民安心の再構築】(5) 長寿の安心

① 数値目標に対する施策指標の達成状況

施策指標	進捗率 (%)	進捗率グラフ				
		0%	25%	50%	75%	100%
I 府民安心の再構築						
(5) 長寿の安心						
1 高齢者支援施策に対する利用者の満足度	161.1	[進捗率グラフ: 100%以上]				
2 介護・福祉人材の「次世代の担い手育成事業」を実施する市町村数(3月末現在)	76.9	[進捗率グラフ: 約77%]				
3 新たに介護施設等で介護サービスの提供に携わる職員の数(累計)	111.8	[進捗率グラフ: 100%以上]				
4 サービス管理責任者研修、行動援護従事者養成研修、相談支援従事者研修、認知症介護実践者養成研修及びユニットケア研修の修了者数(年間)	-126.1	[進捗率グラフ: 斜線]				
5 高齢者あんしんサポートハウスの整備数(累計)	38.0	[進捗率グラフ: 約38%]				
6 特別養護老人ホーム、老人保健施設の増床数(累計)	134.2	[進捗率グラフ: 100%以上]				
7 あんしんサポーターの認定者数(3月末現在)	2670.0	[進捗率グラフ: 100%以上]				
8 見守りの対象となる高齢者の数(3月末現在)	100.4	[進捗率グラフ: 100%以上]				
9 老人クラブに加入する高齢者の数(3月末現在)	-279.0	[進捗率グラフ: 斜線]				
10 交通事故死者数のうち高齢者(65歳以上)の死者数(年間)	72.2	[進捗率グラフ: 約72%]				
11 男性・女性の健康寿命(年間)		[進捗率グラフ: 斜線]				

※ 基準値からの増減を目標とする指標等進捗率が表せない指標については、進捗率欄及び進捗率グラフ欄は斜線としている。

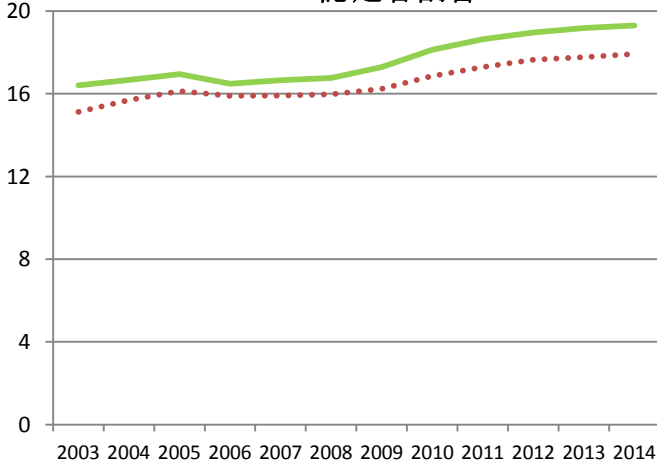
また、2014年度実績が現時点で判明していない指標については、直近の実績をもとに進捗率を示している。

② 統計データ及び施策指標の動き

統計データ

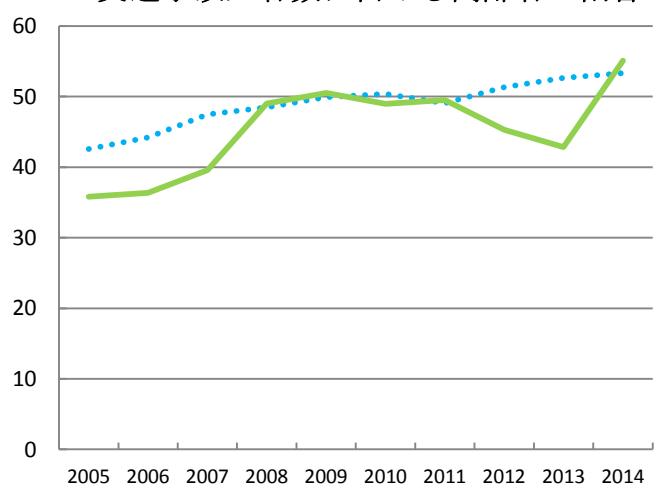
※推移グラフ中、点線は全国を、実線は京都府を示している。

第1号被保険者(65歳以上)の要介護等認定者割合



資料:介護保険事業状況報告(年報)(厚生労働省) (年度)

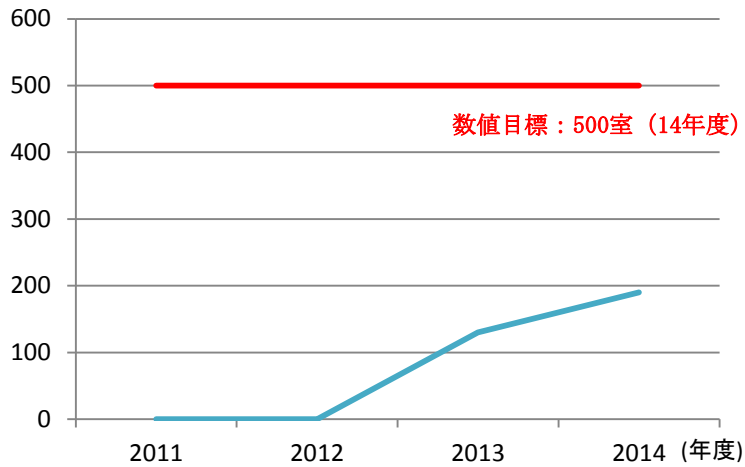
交通事故死者数に占める高齢者の割合



資料:交通死亡事故の特徴及び道路交通法違反取り締まり状況について(警察庁) (年)

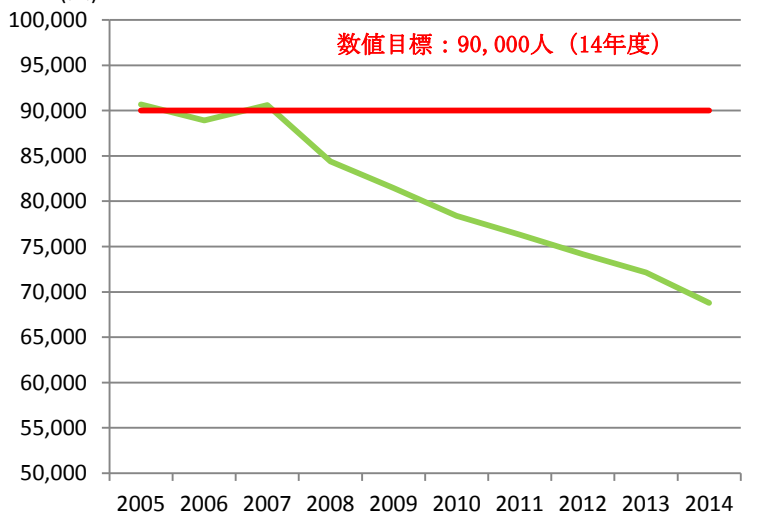
施策指標

(室) 高齢者あんしんサポートハウスの整備数(累計)



資料: 市町村、事業者等からの報告

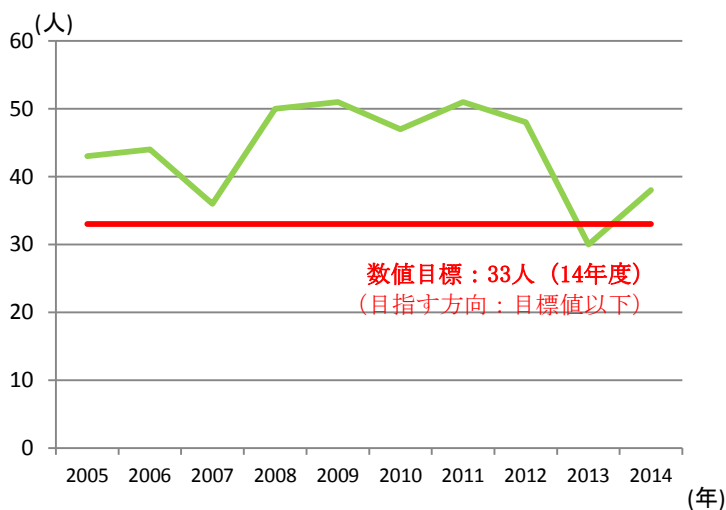
(人) 老人クラブに加入する高齢者の数



資料: 市町村等からの聞き取り

(年度)

交通事故死者数のうち高齢者(65歳以上)の死者数



資料: 交通事故統計(警察庁)

③ 指標・事業連関表〔I 府民安心の再構築(5)長寿の安心〕

基本目標	指 標	
全分野・事象 共通	<ul style="list-style-type: none"> ■ これからも京都府に住み続けたいと思う人の割合 	
高齢者の希望に応じた医療・福祉サービスが受けやすくなること	<ul style="list-style-type: none"> ■ 家族の介護に負担や苦痛を感じていない家族介護者の割合 ■ 住んでいる地域は、高齢（者）になっても暮らしやすい体制（医療、福祉のほか社会生活全般）が十分に整っていると思う人の割合 ◆ 第1号被保険者（65歳以上）の要介護等認定者割合 □ 健康寿命【2010年実績】 □ 高齢者支援施策に対する利用者の満足度【2013年度実績】 □ 介護・福祉人材の「次世代の担い手育成事業」を実施する市町村数 □ 新たに介護施設等で介護サービスの提供に携わる職員の数（累計） □ サービス管理責任者研修、行動援護従事者養成研修、相談支援従事者研修、認知症介護実践者養成研修及びユニットケア研修の修了者数 □ 高齢者あんしんサポートハウスの整備及び特別養護老人ホーム、老人保健施設の増床数（累計） <li style="padding-left: 20px;">高齢者あんしんサポートハウスの整備 <li style="padding-left: 20px;">特別養護老人ホーム、老人保健施設の増床数 □ あんしんサポーターの認定者数 	
	高齢者を見守るしくみができること	<ul style="list-style-type: none"> □ 見守りの対象となる高齢者の数【2013年度実績】
	地域活動、趣味の活動等に参画する高齢者が増えること	<ul style="list-style-type: none"> ■ 趣味や地域貢献活動など、やりがいや生きがいを感じるものがある高齢者の割合 ◆ 希望者全員が65歳以上まで働ける企業割合 □ 老人クラブに加入する高齢者の数
	高齢者の交通事故が減少すること	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 交通事故死者数に占める高齢者の割合 □ 交通事故死者数のうち高齢者（65歳以上）の死者数

※ 2011年以降調査未実施

注：2013年版報告書以降に実績値の更新がない指標の推移、水準は（ ）付きで記載

⑳ 当初予算等における主要な事業 ※「事業仕分け・評価調書」を作成した政策的な事業を基本に掲載		
推移	水準	
☆	91	
☆	50	京都式地域包括ケア推進費
-	54	老人医療給付事業助成費
★	△	療養病床あんしん確保対策事業費
※	-	高齢者医療・介護特別強化事業費
(☆)	(◎)	
☆	△	
☆	◎	
☆	×	
☆	△	
☆	◎	
☆	◎	
(☆)	(◎)	高齢者等見守り地域づくり事業費
☆	61	
☆	○	
★	×	
★	△	
★	◎	

凡例	
■ 府民意識調査	
推 移: ☆..前回より向上	
★..前回より後退	
水 準: 割合(%)	
◆ 統計データ	
推 移: ☆..前回より改善(前回と同値を含む)	
★..前回より後退	
水 準: ◎..全国順位5位以上	
○..全国平均以上	
△..全国平均未満	
×..全国下位5位以下	
□ 施策指標	
推 移: ☆..前年度実績以上	
★..前年度実績未満	
水 準: ◎..中期計画目標達成	
○..参考年間目標以上	
△..参考年間目標未満かつ基準値以上	
×..基準値未満	
(共通) -..比較不能	

【府民安心の再構築】(6) 暮らしの安心

① 数値目標に対する施策指標の達成状況

施策指標	進捗率 (%)	進捗率グラフ				
		0%	25%	50%	75%	100%
I 府民安心の再構築						
(6) 暮らしの安心						
1	京都府消費生活安全センター及び振興局に寄せられた消費者被害相談件数のうち、事業者との交渉をあっせんした事案における解決件数の割合(年間)	62.2				
2	インターネット利用者がサイバー空間を不安であると感じる割合	-45.2				
3	交通事故による死亡者数(発生から24時間以内に死亡した人の数)(年間)	94.1				
4	安心歩行エリア内の歩行者・自転車死傷事故数(年間)	141.5				
5	府内の事故危険箇所における死傷事故数(年間)	88.5				
6	自転車の交通安全教室の開催回数(年間)	57.7				
7	自転車事故(自転車が関係する人身事故)発生件数(年間)	134.4				
8	消防本部、学校、警察施設、公民館等の防災拠点施設のうち、耐震対策実施済み施設の割合(3月末現在)	210.3				
9	全住宅のうち、耐震対策実施済み住宅の割合(3月末現在)	46.7				
10	府内全鉄道駅舎数のうち、耐震対策実施済み駅舎数の割合(3月末現在)	11.1				
11	福祉避難所等として指定・協定締結されている箇所数(3月末現在)	635.8				
12	府が管理する河川のうち、河川改修事業実施中の河川における浸水想定区域の面積(3月末現在)	-32.5				
13	由良川下流部緊急水防災対策実施区間の浸水家屋数(平成16年台風23号豪雨による洪水を対象)(3月末現在)	78.8				
14	土砂災害防止法による土砂災害警戒区域等の指定箇所数(3月末現在)	186.4				
15	自主防災組織の組織率(自主防災組織世帯数/市町村世帯数)(3月末現在)	30.8				
16	人口10万人当たりの火災出火件数(年間)(社会生活統計指標)	140.0				
17	人口10万人当たりの建物火災出火件数(年間)(社会生活統計指標)	154.5				
18	府内の自殺死亡率(年間)	87.5				
19	自殺防止活動に取り組む市町村の割合(3月末現在)	100.0				
20	調査店舗のうち、調査商品数に対して、名称や原産地等が表示されている商品数の割合が80%以上の店舗の割合(3月末現在)	-25.0				
21	食の関係者の相互理解を促進し、食品事故の未然防止に貢献する「リスクコミュニケーター」登録者数(3月末現在)	110.0				
22	食の関係者の相互理解を促進し、食品事故の未然防止に貢献する「きょうと食の安心・安全協働サポーター」登録者数(3月末現在)	26.2				
23	有機農業に取り組む農業者の数(3月末現在)	516.0				

施策指標	進捗率 (%)	進捗率グラフ				
		0%	25%	50%	75%	100%
I 府民安心の再構築						
(6) 暮らしの安心						
24	エコファーマー認定件数(3月末現在)	137.2	[進捗率グラフ: 約55%]			
25	朝市・農産物直売所の販売金額(年間)	500.0	[進捗率グラフ: 約55%]			
26	化粧品の製造・品質管理自主基準(GMP)導入・運用事業所数(3月末現在)	100.0	[進捗率グラフ: 約55%]			
27	府内において警察が発生を認知した刑法犯事件数(年間)		[進捗率グラフ: 斜線]			
28	感染症のまん延防止状況		[進捗率グラフ: 斜線]			
29	家畜伝染病のまん延防止状況		[進捗率グラフ: 斜線]			

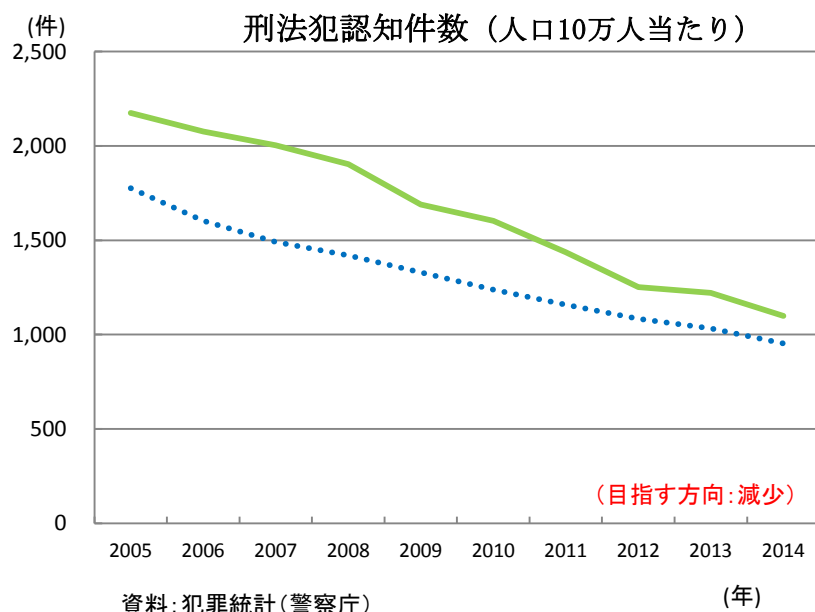
※ 基準値からの増減を目標とする指標等進捗率が表せない指標については、進捗率欄及び進捗率グラフ欄は斜線としている。

また、2014年度実績が現時点で判明していない指標については、直近の実績をもとに進捗率を示している。

② 統計データ及び施策指標の動き

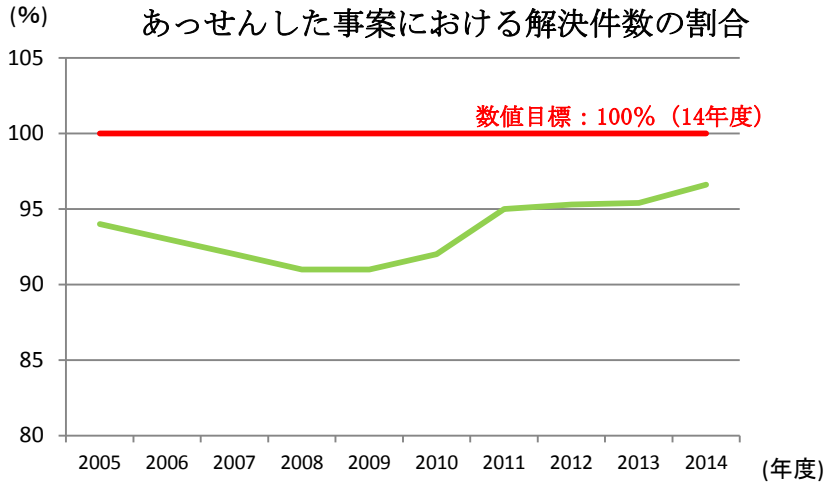
統計データ

※推移グラフ中、点線は全国を、実線は京都府を示している。



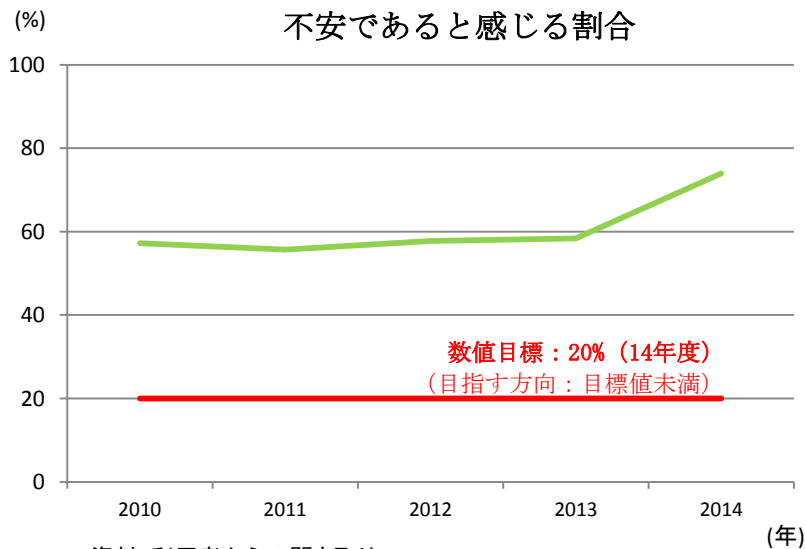
施策指標

京都府消費生活安全センター及び振興局に寄せられた
消費者被害相談件数のうち、事業者との交渉を
あっせんした事案における解決件数の割合



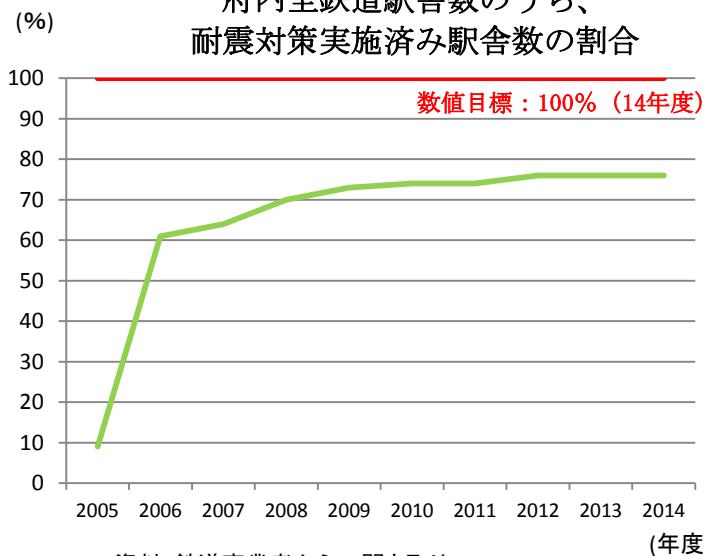
資料: 全国消費生活情報ネットワークシステム(PIO-NET)のデータから算出

インターネット利用者がサイバー空間を
不安であると感じる割合



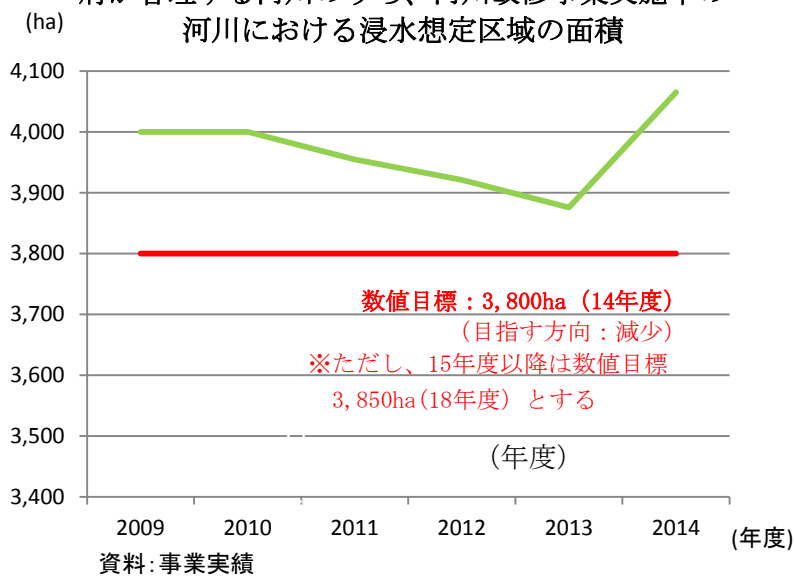
資料: 利用者からの聞き取り

府内全鉄道駅舎数のうち、
耐震対策実施済み駅舎数の割合

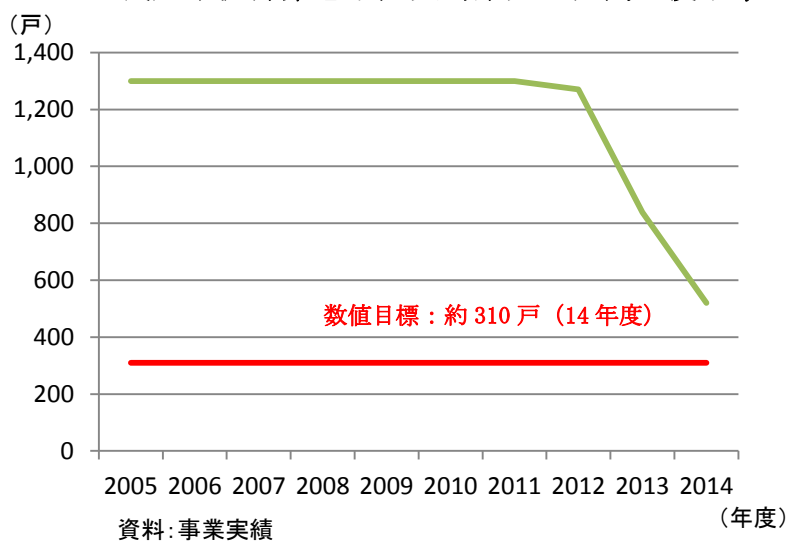


資料: 鉄道事業者からの聞き取り

府が管理する河川のうち、河川改修事業実施中の河川における浸水想定区域の面積



由良川下流部緊急水防災対策実施区間の浸水家屋数



③ 指標・事業連関表〔I 府民安心の再構築(6)暮らしの安心〕

基本目標	指 標
全分野・事象 共通	■ これからも京都府に住み続けたいと思う人の割合
本事象 共通	■ 地域の防犯、防災、交通安全活動などに取り組んでいる人の割合
犯罪の発生が抑止されること	◆ 刑法犯認知件数（人口10万人当たり）
	□ 府内において警察が発生を認知した刑法犯事件数
消費者被害の状況が改善されること	□ 京都府消費生活安全センター及び振興局に寄せられた消費者被害相談件数のうち、事業者との交渉をあっせんした事案における解決件数の割合
サイバー空間の安全と秩序が保たれること	□ インターネット利用者がサイバー空間を安全であると感じる割合（不安であると感じる割合を調査）
交通事故が減少すること	◆ 交通事故死傷者数（人口10万人当たり）
	□ 交通事故による死亡者数（発生から24時間以内に死亡した人の数）
	□ 安心歩行エリア内の歩行者・自転車死傷事故数【2013年実績】
	□ 府内の事故危険箇所における死傷事故数【2012年実績】
	□ 自転車の交通安全教室の開催回数
	□ 自転車事故（自転車が関係する人身事故）発生件数
災害時の被害が軽減されること	■ 地震や大雨などによる災害に備えて、避難場所の確認や非常持ち出し品の備蓄などを行っている人の割合
	◆ 火災出火件数（人口10万人当たり）
	◆ 自主防災組織の活動カバー率【2013年度実績】
	□ 消防本部、学校、警察施設、公民館等の防災拠点施設のうち、耐震対策実施済み施設の割合【2013年度実績】
	□ 全住宅のうち、耐震対策実施済み住宅の割合
	□ 府内全鉄道駅舎数のうち、耐震対策実施済み駅舎数の割合
	□ 福祉避難所等として指定・協定締結されている箇所数
	□ 府が管理する河川のうち、河川改修事業実施中の河川における浸水想定区域の面積
	□ 由良川下流部緊急水防災対策実施区間の浸水家屋数（平成16年台風23号豪雨による洪水を対象）
	□ 土砂災害防止法による土砂災害警戒区域等の指定箇所数
	□ 火災出火件数（人口10万人当たり）
	□ 建物火災出火件数（人口10万人当たり）
	□ 自主防災組織の活動カバー率【2013年度実績】
感染症の被害が抑えられること	□ 感染症のまん延防止状況
家畜伝染病の発生とまん延、風評被害を防止すること	□ 家畜伝染病のまん延防止状況
被害者や被災者の心身両方のショックが軽減されること	
自殺者が減少すること	◆ 自殺者数（人口10万人当たり）
	□ 府内の自殺死亡率（年間）（自殺死亡率：人口10万人当たりの自殺者数）
	□ 自殺防止活動に取り組む市町村の割合
食品に起因する健康被害の発生が抑止されること	□ 調査店舗のうち、調査商品数に対して、名称や原産地等が表示されている商品数の割合が80%以上の店舗の割合
	□ 食の関係者の相互理解を促進し、食品事故の未然防止に貢献する「リスクコミュニケーター」及び「きょうと食の安心・安全協働サポーター」登録者数
	リスクコミュニケーター きょうと食の安心・安全協働サポーター
医薬品等に起因する健康被害の発生が防止されること	□ 化粧品の製造・品質管理自主基準（GMP）導入・運用事業所数
人と環境にやさしい農業が拡大すること	□ 有機農業に取り組む農業者の数
	□ エコファーマー認定件数
	□ 朝市・農産物直売所の販売金額

※ 感染症・家畜伝染病のまん延事実なし

注：2013年版報告書以降に実績値の更新がない指標の推移、水準は（ ）付きで記載

⑰当初予算等における主要な事業		
推移	水準	※「事業仕分け・評価調書」を作成した政策的な事業を基本に掲載
☆	91	
★	25	
☆	△	交番機能強化費
☆	◎	警察安全相談員設置費
		防犯まちづくり推進事業費
		防犯推進委員活動強化費
		運転免許更新センター及び地域防犯ステーション整備等事業費
		犯罪防御システム構築費
☆	△	消費者あんしんサポート事業費
★	×	
☆	○	交通安全基本条例推進費
☆	△	
☆	◎	
☆	○	
★	△	
☆	◎	
☆	32	府立学校施設整備費
☆	◎	災害復興支援NPOリレーションズ設立事業費
☆	○	原子力防災対策事業費
☆	△	医療施設耐震化推進事業費
☆	△	住宅耐震化総合支援事業費
☆	△	大規模建築物等耐震化緊急支援事業費
☆	◎	鉄道施設耐震補強事業費
★	×	地域防災力づくり事業費
☆	△	危機管理態勢充実・強化費
☆	◎	災害救助用備蓄物資整備費
☆	◎	避難施設等緊急時電力確保促進事業費
☆	◎	わがまちの消防団強化・応援事業費
☆	△	災害ボランティア活動等振興事業費
		京都府地域防災計画改訂費
		連年災緊急対策事業費
		近畿府県合同防災訓練事業費
		被災地緊急サポート事業費
		マルチハザード情報府民共有事業費
		津波防災地域づくり事業費
		マイクロ呑龍1万基構想推進費
		耐震改修促進計画策定費
		地域再建被災者住宅支援事業費
		旅館・ホテル等耐震化緊急支援事業費
		保安林等適正整備事業費
※	—	肝炎対策費
		風しん予防対策費
		新型インフルエンザ対策費
※	—	
		犯罪被害者等支援活動推進費
☆	◎	自殺防止総合対策事業費
☆	△	
☆	◎	
★	×	きょうと「食の安心・安全」確保事業費
—	—	
☆	◎	
☆	△	
☆	◎	
☆	◎	
☆	◎	
☆	◎	

凡例

■ 府民意識調査

推移: ☆・前回より向上
★・前回より後退
水準: 割合(%)

◆ 統計データ

推移: ☆・前回より改善(前回と同値を含む)
★・前回より後退
水準: ◎・全国順位5位以上
○・全国平均以上
△・全国平均未満
×・全国下位5位以下

□ 施策指標

推移: ☆・前年度実績以上
★・前年度実績未満
水準: ◎・中期計画目標達成
○・参考年間目標以上
△・参考年間目標未満かつ基準値以上
×・基準値未満

(共通) 一・比較不能